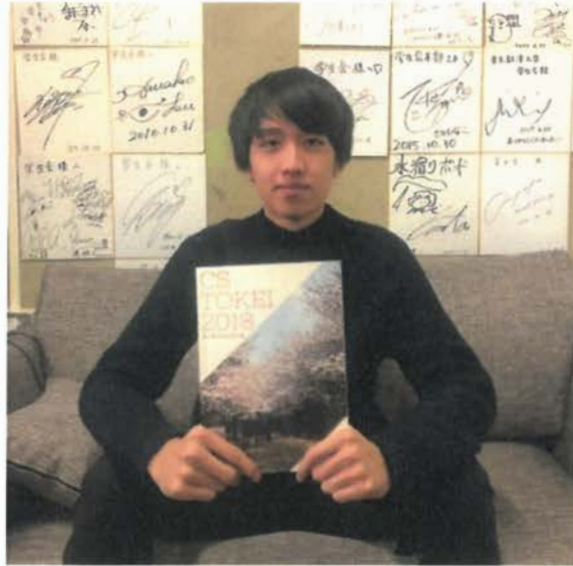


会長挨拶



CS-Tokei を手に取ってくださった新入生の皆さん、在学生の皆さん、こんにちは。

第 69 代学生会長の安部一壽也です。

この冊子は 2006 年度から「CS-Tokei」という名前で発行され、今年で 13 回目の出版をすることができました。この場をお借りして、この「CS-Tokei」は、全学部学生が受講することのできる「総合教育科目」を対象に、何千という学生の意見を載せている「学生による学生のための履修参考冊子」となっております。

この冊子の由来である「CS-Tokei」は東京経済大学（東経）の卒業要件単位数が当時 128 単位であることと、衛星多チャンネルで有名な「CS 放送」の衛星軌道が東経 128 度あったことから考えついたそうです。

いまでは卒業要件は 124 単位となってしまい、そんな名前の由来を知る人たちももう数えられるくらいしかなくなってしまったのではないのでしょうか。それでも、CS-Tokei は毎年多くの学生の皆さんに見てもらえることができます。さらに、今年も多くの皆さんに興味を持ってもらうために 3 講義と少しだけですが新しく BS-Tokei というチャンネルも開設しました。毎年試行錯誤しながら、皆さんの欲しい情報てんこ盛りでお送りしていきたいと思っております。受信料はかからないので気軽に読んで拡散よろしくお願ひしますね。

最後になりますが、これまで CS-Tokei に協力いただいた先生、学生の皆さん、本当にありがとうございました。CS-Tokei を手に取ってくださった皆さんが無事に履修登録を終え、充実した大学生活を送れるよう学生会一同応援しております。

第 69 代学生会長 安部一壽也

目次

		p.1
・学生会長挨拶		p.2
・目次		p.4
・総合教育科目の説明		p.9
・語学科目の説明		p.13
・CS-Tokei を見る前に		
・総合教育科目紹介		
1.異文化コミュニケーション b	関昭典先生	p.15
2.外国史Ⅰ b	高津秀之先生	p.17
3.外国史Ⅱ b	余部福三先生	p.19
4.外国文学Ⅰ b	山辺弦先生	p.21
5.外国文学Ⅱ b	南隆太先生	p.23
6.カルチュラル・スタディーズ b	本橋哲也先生	p.25
8.現代社会と宗教 b	長島大輔先生	p.27
9.コミュニケーション論 b	堀正先生	p.29
10.ジェンダー論 b	澁谷知美先生	p.31
11.自然の構造 b	榎基宏先生	p.33
12.自然地理学 b	高橋洋子先生	p.35
13.心理学 b	野田淳子先生	p.37
14.心理学 b	大貫敬一先生	p.39
15.精神の科学 b	石附知美先生	p.41
16.健康の科学 b	小林海先生	p.43

17.生命の科学 b	大久保奈弥先生	p.45
18.環境の科学 b	上野健先生	p.47
19.世界の地域と文化	余部福三先生	p.29
20.日本史 I b	綱川歩美先生	p.51
21.日本史 II b	戸邊秀明先生	p.53
22.文化人類学 b	小林誠先生	p.55
23.コミュニケーション論 b	藤井達也先生	p.57
24.メディア表現 b	山田晴通先生	p.59
25.教育学 b	寺田佳孝先生	p.61
26.地誌学 b	柴田健先生	p.63
27.哲学 b	麻生博之先生	p.65
28.倫理学 b	相澤伸江先生	p.67
29.スポーツの科学 b	遠藤愛先生	p.69
30.情報社会論 b	吉田達先生	p.71
31.芸術学 b	徐京植先生	p.73
・企画ページ		
東経の森いろいろ紹介		p.75
BS-Tokei		p.78
施設体験記		p.85
東経の椅子~東経の椅子、探しました~		p.88
先輩方に時間割について聞きました！		p.91
・学生会執行部とは？		p.101
・学生会メンバー紹介		p.107
・教科書リサイクル		p.114
・編集後記		p.116

「総合教育科目」：自分に合った履修選択を！

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。1年次は、履修登録をする科目の中で「総合教育科目」が大きな割合を占めます。ところが、4月のオリエンテーションでは、その説明に十分な時間が取れません。履修の仕方を迷われている人も多いのではないのでしょうか。そこでここでは、新入生の皆さんが履修登録をする際に前提にしておいてほしいことを、かいつまんでお話しします。

総合教育科目とは？

「総合教育科目」とは、所属する学部の専門教育の枠を超えて、東経大の全学生に共通して学んでほしい「教養」を学ぶ科目群です。人文科学、社会科学から自然科学にわたる幅広い分野の科目が用意されており、語学やスポーツも含まれます。「教養」は、学部の専門科目で学ぶ知識・思考力を、今後、社会で活用するための前提、ないしは土台として求められるものです。またこの総合教育科目の履修によって、大学の授業の受け方、課題の提出方法、論述を中心とした試験の準備の仕方など、専門教育科目の前提となる履修態度をしっかりと身に付けておくことが、今後の大学生活の役に立ちます。総合教育科目は、卒業までに所定以上の単位を修得する必要があります（2019年度入学生では、経済・経営学部32単位、コミュニケーション学部30単位、現代法学部36単位）。そのうち必修の「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」（4単位）と「コンピュータ・リテラシー入門」（2単位）の計6単位は、皆さんの時間割に自動的に割り当てられます。そこで、残りの単位分をどう選ぶのが重要になります（所定の単位をこえて修得した単位は、自動認定枠に参入されます）。

履修する科目の選択にあたって

履修登録では、まず「周囲に流されず、しっかり自分で考える」ことが大切です。ある科目が「自分に合う・合わない」は、人によって違います。「〇〇の授業は楽勝、△△の授業は難単」といった噂がよく流れますが、それが自分に当てはまるかはわかりません。何よりも自分に合っているかを考えましょう。それには正確な情報収集が肝心です。web登録の前に、各科目のシラバスをしっかりと読みましょう。授業内容はもちろん、授業の進め方や試験等の評価方法など、比較対照できる点をチェックして、選択の参考にしてください。

1年次限定の科目について

1年次にしか履修できない科目がありますから、以下の科目については、まずどのような内容なのか、シラバスを検索して読んでみるとよいでしょう。教養講義科目の「教養入門」、「現代社会の基礎知識」、演習科目の「教養ゼミ」は、大学4年間の学びの入門となる科目です。年度ごとに担当教員が交替し、複数の授業が開講されているので、シラバスをよく読んで選んでください。またベーシック科目の「総合英語セミナーⅠ～Ⅳ」、「文章表現基礎Ⅰ・Ⅱ」、「文系のための基礎数学Ⅰ」は、各自の弱点を克服するための科目や、2年次以降の学習や就職試験対策の基礎となる科目です（内容は後述）。高校までの苦手意識を変えるためにも、受講したい場合は早めの履修をお勧めします。

ベーシック科目について

東経大で学ぶため、就職活動のため、そして卒業後に社会で活躍するために、必要な基礎を養う「ベーシック科目」を用意しています。英語・日本語・数的思考・コンピュータの4分野にわたり、1年次限定の科目と2年次以上の科目に分かれています。「2年生以降に必要なならば取ればいいや」では遅い、という科目もありますから、注意してください。英語では、1

年次の「総合英語セミナーⅠ～Ⅳ」で必修の英語クラスに応じたレベルで基礎を固め、2年次以上の「TOEICⅠ～Ⅲ」で英語の検定試験でのスコアアップを目指します。日本語の科目には、「書くこと」に苦手意識を持っている1年生を対象とした「文章表現基礎Ⅰ・Ⅱ」と、2年次以上でさらに表現力に磨きをかけたい人を対象とした「日本語表現Ⅰ・Ⅱ」があります。数的思考では、数学が苦手な1年生を対象の「文系のための基礎数学Ⅰ」で高校までの数学を復習して基礎を固め、2年次以上の「文系のための基礎数学Ⅱ」で就職試験にも役立つ実践的な数学の学習につなげます。コンピュータ科目は、1年次必修の「コンピュータ・リテラシー入門」に加え、選択科目で「コンピュータ・リテラシー応用Ⅰ・Ⅱ」などが用意されています。

教養講義科目について

比較的多数で担当教員の講義を受ける形式の授業です。科目数としては、これが大学での学びの大部分を占めます。単に講義を受けるといっても、講義の仕方も講師によって異なりますし、ノートの取り方も高校までとは違ったやり方が求められますから、早く慣れるようになりましょう。内容に応じて、「入門・基礎」「思想と文化」「自然科学」「歴史と世界」「心と身体」「芸術と表現」「社会と政治」の7つの分野に区分して、さまざまな講義が開かれています。喰わず嫌いで済ますのではなく、どの区分についても一つ二つは内容をチェックして選択の参考にしてください。その際、「卒業要件表」の該当欄で、科目の広がりを確認しておくといでしょう。特に勧めたい科目を挙げておきます。1期水曜1・2限に開講する1年次限定の「教養入門」は、学問分野の異なる3名の教員が担当するもので、ひとつの授業で「教養」の幅の広さと意義について、見通しを得ることができます。また水曜日1限に設定されている「歴史で知る東京経済大学」では、創立以来の本学の歴史がわかります。この講義を履修して、「東経大ってどんなところ？」と聞かれてすぐ答えられる学生・卒業生になってほしいものです。

英語学習について

1年次必修の「英語コミュニケーションⅠ・Ⅱ」は週2回、同一教員による少人数クラスでの授業で、いわば英語のホームルームにあたります。このクラスでの学習や担当教員からのアドバイスに従って、自分に合った2年次以降の選択英語科目の履修を考えてください。なお1年次の選択科目として「総合英語セミナーⅠ～Ⅳ」があります。これは、英語コミュニケーションで使える文法、語彙、読解の基礎を、必修の英語クラスに合ったレベルで学ぶ科目です。選択科目ですが、2年次以降の英語学習やTOEIC受験の対策にもつながるのですから、積極的に履修してみてください。

語学科目・スポーツ科目にも挑戦しよう

語学科目、スポーツ実技科目は少人数クラスで展開されます。語学科目には、英語以外に、選択語学として、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、中国語、朝鮮・韓国語、日本手話があります。

1年次から履修できるスポーツ実技科目には、集団競技種目の「スポーツA」と個人競技種目の「スポーツB」があります。高校までの体力育成重視の「体育」授業とは違ったレベルでスポーツを知り、楽しむことができます。

多様な演習科目

少人数クラスで開講される演習科目を通じて、共に学ぶ学生や担当教員とのつながりを深めることは、充実した大学生活を送るために、とても大切です。東経大では、2年次から本格的な演習（ゼミ）での学びが始まりますが、1年次から履修できる演習科目もあるので、少人数授業に慣れるにもお勧めです。1年次2期限定の「教養ゼミ」では、教員それぞれの専門分野を活かした内容で「読み・書き・プレゼンテーション」の基礎的な力を高め、2年次以上のゼミ学習の入門としています。他に1年次から4年次のいつでも履修できる「総合教育ワークショップ」と

「英語で学ぶ教養」では、皆さんが様々な学問分野に出会えるよう、授業形式・内容とも多様なものを用意しています。ぜひシラバスを検索してみてください。

※経済学部・経営学部の皆さんへ

2017年度より「進一層科目」が始まりました。「演習」、「キャリア」、「アカデミック・リテラシー」の科目群で構成されます。「教養ゼミ」、「総合教育ワークショップ」、「英語で学ぶ教養」は、このうちの演習科目として認定されます。またアカデミック・リテラシー科目は、ゼミ学習やキャリア形成で必要となる論理的思考力の基礎を養成するもので、1・2年次限定の科目です。

武蔵村山キャンパスでも授業があります

教養講義科目「スポーツの科学」とスポーツ実技科目「スポーツB（テニス・バドミントン・ゴルフ・陸上競技方法論）」は武蔵村山キャンパスで開講しています。ここで練習する体育会系クラブの方は、ぜひ履修を検討してください。

以上、総合教育科目の概要と履修選択時の注意点について、ご説明しました。せっかくの大学生活を充実したものにするためにも、その中心となる科目の履修には充分時間をかけ、あなたの主体的な選択を働かせてください。それによって得られた学びの機会を活用して、皆さんの学生生活のよき出発が開かれることを、心から願っています。（全学共通教育センター教務主任 戸邊秀明）



語学科目紹介

このページは総合教育科目で設けられている

各語学について紹介するページです。

英語

英語ができると便利なことばかり。世界中の人々と交流できるだけでなく、インターネットで世界中の情報を得ることができますし、就職活動にも有利になります。一方で、英語ができるようになるためには努力が必要なのもまた事実。東経大には、努力する君たちが確実に英語力を身につけ生かすことのできる仕組みが整っています。授業内外の様々な機会を積極的に利用して、英語の使える大学生に成長してください。応援しています！

関 昭典

イタリア語

サッカー、オペラ、ファッション、料理や観光産業など様々領域で文化大国のイタリア。旅先でイタリア人と会話してみたい！メニューを本場のアクセントで発音してみたい！という学生たちよ、イタリア語初級に集合だ。ちょっと面倒な文法だって、フランス語やスペイン語と共通点が多く、イタリア語を制覇すればその他のロマンス語へのアプローチも容易に。モチベーションはいろいろでも、大学4年間で、教養と語学力を磨きましょう。

朝岡 直芽

朝鮮・韓国語

韓国語は、日本語と語順が非常に似ており、漢字語の場合は発音もかなり似ています。日本人にとって韓国語はとても学びやすい言語と言えるでしょう。大学では初級と中級レベルで学習出来ますが、文字や発音をしっかり学ぶとともに読み書きをマスターし、日常会話を楽しめるようなカリキュラムになっています。授業ではテキストのみならず、ドラマ、映画、音楽、新聞雑誌などの副教材も用いて韓国文化にも触れられ、自然な韓国語を楽しく学ぶ事が出来ます。

李 貞旻

フランス語

フランス語は、フランスだけでなくヨーロッパやアフリカの多くの国々で用いられている言葉です。本学では「話す」ことを重視したフランス語の授業を行っています。外国語の学習は、文法を詰め込むだけでは退屈なままで終わってしまいますが、学んだ文法を使って自分で話せるようになるとどんどん面白くなるものです。授業では皆さんに話してもらう機会をたくさん設けています。一緒に会話を楽しみましょう。

相澤 伸依

スペイン語

スペイン語ってスペインの言葉？ いえいえ、メキシコやアルゼンチンなど中南米の多くの国々でも、さらには米国の多数のヒスパニック系にも話される有数の巨大言語です。入口の発音も簡単だし、出口の先にはフラメンコやタパスはもちろん、ラテンの音楽や美味しい料理、本場のサッカーや野球、有名絵画や建築や文学、古代遺跡や雄大な自然など、広い世界と多様な人々があなたを待っています。必要なのは好奇心だけ。楽しいスペイン語の旅を始めましょう！

山辺 弦

中国語

中国語は、日本語や英語とは異なる言語です。ただ、日本人は、昔から、日常的に漢字を使用しているので、入り易く、多くの利点があります。しかし、やはり難しいのは、音声のようです。日本語にない発音や、この言語の特色である声調などを、しっかり習得しないと、会話もよくできません。授業では積極的に声を出してください。大学の語学は、授業時間数に限りがありますが、ベースを確かにしておけば、中国語と接する時、大いに役に立つでしょう。また、次のレベルの学習も楽になるでしょう。

松岡 秀明

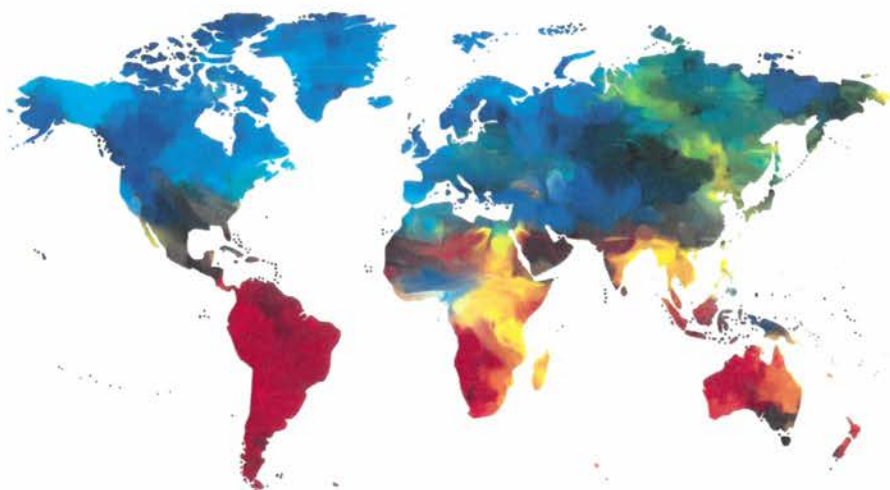
日本手話

「手話」と言ってもこの授業でとりあげるのは、日本手話。アメリカではアメリカ手話、中国では中国手話のように世界中でさまざまな手話が話されています。

この授業では手話を他の外国語と同様に語学科目として学びます。だからネイティブの手話話者（耳が聞こえない人）と直接話す機会もあります。毎回コミュニケーション中心の授業で人前で話す自信もつきます。資格試験を受ければ単位にもなるし、就活にも役立つ。それでは、授業でお目にかかりましょう。

岡 典栄

※これらのほか、常設の語学として「ドイツ語」が開講されています。また、期間限定の特別語学として、2018年度は「ロシア語」「アラビア語」「タイ語」「トルコ語」が開講されていました。



CS-Tokei を見る前に

CS-Tokei とは？

シラバスでは伝えきれない講義の様子を、学生のアンケートをもとに作成した冊子です。これから履修登録をする学生は、シラバスのお供にぜひ CS-Tokei を活用してください。

※アンケートの結果は協力してくれた受講生の回答をもとに作成しています。

全受講生の回答は反映できていません。

CS-Tokei を読むにあたっての注意

- ・全ての総合教育科目は載っていません。
- ・今年度から講義自体行われていないものも含まれています。

講義紹介ページの読み方

健康の科学b
小林 海 先生

アンケート総数: 113枚

基本情報

1. 授業で使用している資料
・教科書
・授業で配布しているレジュメ
・manaba で配布されるレジュメ
・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況
・小テスト
・レポート
・臨時試験
・その他()
・文章試験

3. 試験の持ち帰り
・持ち込み可
・持ち込み不可
・試験を行っていない

学べること

・日常生活に必要な健康に関する知識を学ぶことができる。
・生涯を通じての健康維持。
・体を動かす仕組みや、生活習慣等について。
・「運動」「健康」をキーワードに「どうしたら健康を維持できるか」というテーマで、トレーニング法やオリエントリズムについて学ぶ。
・たばこ、酒、ドラッグの危険性。
・食生活の改善や運動など、身近なことからウェイトトレーニングまで幅広い知識を得られる。
・テストのために勉強するのではなく、今後の自分のためになることを学ぶことができる。
また、自分の健康状態やそれに對しての知識、危機感を知ることができる。

難易度の割合

9%	4%	27%	60%
■ 易しい	■ やや易しい	■ やや難しい	■ 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・学ぶことが実生活にまつわる身近なことだから予備知識がなくても。
- ・先生が一つ一つのことを丁寧に教えてくれるから。
- ・具体例を出しながら噛み砕いて説明してくれるためとても理解ができ、腑に落ちやすいから。

【やや易しい】

- ・分かりやすいプリントにまとめてあり、パワーポイントをうまく使って説明しているから。
- ・授業進行のテンポが良いうえ、難しい単語を覚える必要がないから。
- ・全く分からないような知識を問われることが少なく、取り組みやすいから。
- ・毎回身体を動かす時間があるので集中力を切らすことなく受けられるため。

【やや難しい】

- ・専門性の知識が高いため、体の基礎を勉強しておかなければならない。
- ・やや専門的で細かいから。

【難しい】

- ・トレーニングの原理・原則がごらごら・になりわからなくなる。
- ・読んだことがテストに出ないから。
- ・初めて習う内容のため。



基本情報

講義を行う際の基本情報を知ることができます。

色がついている部分はその講義で実施している箇所になってます。

冊子に載っている情報は前年度のもののため、講義の内容や進め方が同じとは限りません。

学べること

学生がこの講義を受講して、実際に学べたことを知ることができます。

難易度別の割合

この講義を受講して学生が感じた難易度をグラフで見ることができます。

難易度別の感想

難易度の割合に応じて受講生が感じた難易度別の感想です。

講義の雰囲気や特徴を知ることができます。

難易度に応じたコメントがない場合、難易度自体を掲載していません。

異文化コミュニケーション

関 昭典 先生

アンケート総数: 101枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

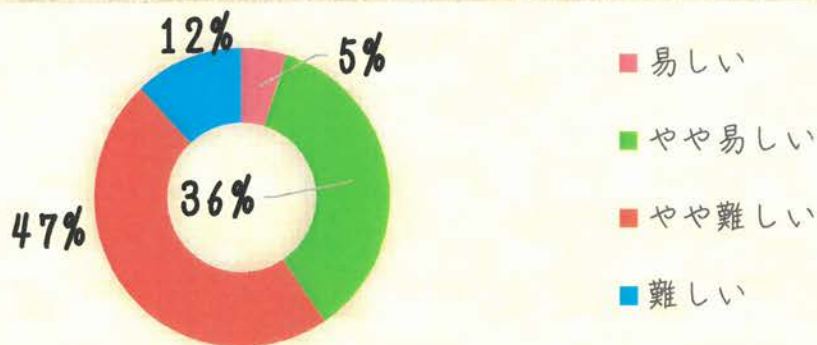
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・異文化対応のプロセス。
- ・教授の実体験を含めたコミュニケーション。
- ・気づいていなかった固定概念や、地域によっての様々な違いなどを知ることができる。
- ・ワールドワイドな視点。
- ・自分たちのステレオタイプについて。
- ・異文化間における問題。価値観について。
- ・多様な文化とのかかわり方や信条などが学べる。
- ・異文化と言っても海外に限らず、自分の周りの文化全てが異文化ということになるので、そのような自分とは異なった文化についての理解を深めることができるようになる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・先生のお話がとても魅力的だから。
- ・バワボや先生の話が生徒用にかみ砕いてあり、分かりやすい。

【やや易しい】

- ・知識がゼロの状態からでも受けることができる。
- ・勉強というよりも、先生の異文化交流の体験談を聞く。
- ・授業は面白いし、丁寧に学生からの要望にも応えてくれる。
- ・学生が飽きないように一生懸命授業してくれるから、楽しいし、分かりやすい。

【やや難しい】

- ・自分の経験と照らし合わせることができる内容だから、理解しやすい。
- ・内容は分かりやすく、話も面白いのですが、他国の習慣や文化を受け入れるのが難しい。
- ・高校まではやらないようなジャンルなので、難しく感じるがためになることも多い。
- ・毎回そこそこの分量の小レポートの提出が必要で、テスト対策もとても重要になる。

【難しい】

- ・毎回のレポート内容が難しい。事前に大量の文献を読む必要（予習）があるため。
- ・レポートにあった自分の体験が見つからなかったり、レポートを埋めるほどかけない。

外国史Ⅰb

高津 秀え 先生

アンケート総数: 78枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

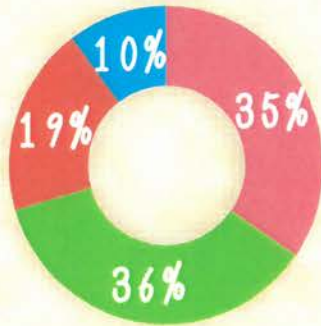
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・中世ヨーロッパの騎士や農民の生活、宗教について学べる。
- ・近代・中世ヨーロッパについて。前期は中世の騎士。後期は近代の軍隊について。
- ・世界を見る目を広げる講義です。
- ・主に中世ヨーロッパの歴史を学べる。また、そこから現代社会にどのような影響を与えているかも考えたりしている。
- ・中世ヨーロッパの歴史全般を特にその時代に描かれた絵を用いて、その時代に歴史的背景や流れを学ぶことができる。
- ・まれにかなりマニアックな内容も学ぶことができる。
- ・その時代の人々がどのような思想のもと行動しているか。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・興味を持てばいろいろな情報が入ってきて面白いから。
- ・解説が丁寧。
- ・講義を真面目に聞いていれば、テストも容易だから。

【やや易しい】

- ・出席カードに書いた意見や質問が授業に反映されるから面白い。
- ・授業は聞いていて分かりやすく、質問にも答えてくれます。
- ・現代と結びつけながら歴史を学べるので、少し身近に感じられ、理解がしやすい。

【やや難しい】

- ・講義の内容が高校でしっかり外国史について学んでいないと理解するのが大変なため。
- ・多少の知識を前もって知っておく方が理解しやすいから。

【難しい】

- ・非常に深く歴史に入り込むので、そのあたりが難しいと思います。
- ・授業で取り扱うテーマについてかなり深いところまで講義で聞くことが出来るため、歴史が苦手な人には難しい。

外国史Ⅱb

余部 福三 先生

アンケート総数: 24枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

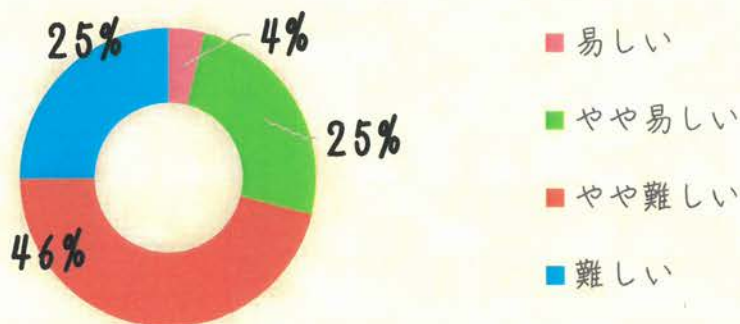
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・人生観（ヨーロッパ中心主義）が変わった。パレスチナの問題の元凶はイギリスの三枚舌だ
という事が分かった。全ての民族・人々が幸せに暮らせるようにはどうしたらいいか、今後
も学びたい。
- ・世界史の中でもイスラーム世界を高校の内容より細かく学べる。
- ・イスラムが広がった地域や国の歴史。
- ・イスラム世界の歴史を古代から現代まで学べる。
- ・世界の歴史を程よく深くそして広く教わることができる。
- ・一つの文化に焦点を当てた細かい世界史の内容。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・講義がわかりやすく、聞いていて楽しい。

【やや易しい】

- ・沢山の資料から歴史を学ぶというのは難しいが、この講義は主なところを的確に示してくれるので分かりやすい。
- ・授業の内容は難しいですが、テストは持ち込み可なのでレジュメにマーカーで色を付けたりしてから挑めば大丈夫です。ファイリングをしておくで見やすいです。

【やや難しい】

- ・高校の世界史よりも内容が細かいため、ある程度高校の時に習った世界史を覚えているとそこまで難しくない。
- ・プリントには多くの情報が書いてあるが、説明が無いため少しわかりづらい。プリントの分量が多く、講義の情報量も多いので追い付いていくのが大変だから。

【難しい】

- ・先生の説明は分かりやすいが、時に分かりにくい。
- ・初めて聞く用語や事例が多いため。

外国文学Ⅰb

山辺 弦 先生

アンケート総数: 28枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

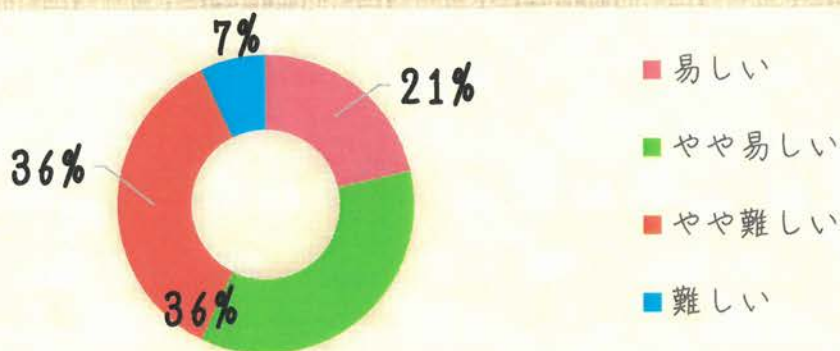
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・ラテンアメリカ文学について学ぶことができる。ブームの先頭をきった作家たちの作品を読んだり、作家の特徴などについて学ぶことができる。
- ・普段あまり関わることがない外国の文学（主に小説）について学び、内容の奥深さ、おもしろさを感じることが出来る。
- ・私は読書に対して関心がなかったが、講義を受けているうちに読書の楽しさを感じることが出来た。
- ・単純にラテン・アメリカ文学の魅力。
- ・先生のおすすめ文学等を教えてもらえる。
- ・外国文学（特に昔のやつ）の作者や表現技法。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・先生の人柄がよく、文学の内容を分かりやすい表現で伝えてくれるから。
- ・テストは、授業で取り上げた作品のあらすじ、作者の生い立ちを理解していれば大丈夫だから。

【やや易しい】

- ・とても先生の人柄が良いため。
- ・分からない所は教えてくれる。
- ・授業が分かりやすい。
- ・詳しく教えてくれるから。

【やや難しい】

- ・初めて聞く人物や作品が出てくるから。
- ・文章を読む量が少し多いから。
- ・南米の文学の内容を理解するのが、やや難しいから。
- ・知らない知識を吸収しようと思うと、とっつきにくい部分がある。

【難しい】

- ・後期から履修したから。

外国文学Ⅰb

南 隆太 先生

アンケート総数: 31枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

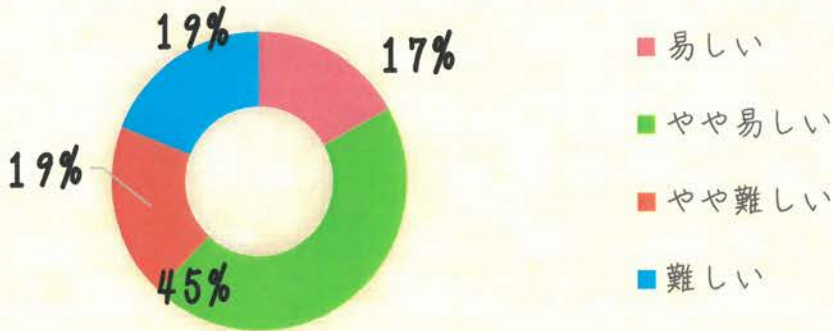
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・文学から読み取る社会のしくみ。
- ・文学の映像作品を見て、解説を聞き、当時の時代背景やその映像作品の表現方法など²¹学べる。
- ・作品についてどのような時代背景なのか、どのような感情の変化なのか等詳しく理解できる。また、元が同じで台詞も同じだけ作品が違うとどう違うのかも学べる。
- ・自分がただ鑑賞しているだけでは気づかない、またはその背景に隠された部分などの知識や見解を知ることができる。
- ・有名な舞台の内容の場面を切り取っているので細かく理解できる。
- ・外国の文学作品を見て、こういった音楽が使われているのかやセリフを分析している。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・途中で映画を見たり、ハンドアウトに会話やあらすじも載っているの理解しやすいから。
- ・作品について予備知識がなくても楽しめるから。
- ・映画を解説していくから。

【やや易しい】

- ・映像で授業を進めているため分かりやすい。
- ・先生が理解しやすい解説を入れてくれるから。
- ・講義では文学作品だけではなく、その映像化された作品を見るので、知らない作品でも世界観が分かりやすく、理解しやすいから。

【やや難しい】

- ・レポートの分量が多いし、何を書けばいいのか、自分では分かりづらい。
- ・講義で扱われる作品についての復習はマストであり、付け焼刃でテストに臨めるほどやさしくないから。

【難しい】

- ・あまり劇を見慣れていないのと、構成が難しく、内容が分からない。

カルチュラル・スタディーズⅡ

本橋 哲也 先生

アンケート総数: 89枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

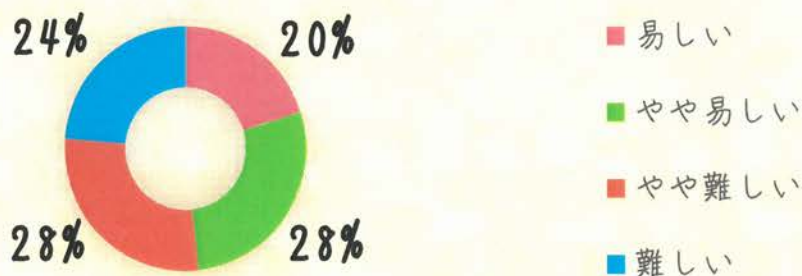
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・映画や演劇を見て、作者が本当に伝えたいことについて考え、教養を学ぶことができます。
- ・演劇の鑑賞を通じて、作者の歴史的背景や、社会問題など、様々な事が学べる。
- ・様々な作品に込められているテーマを深く掘り下げ、より有意義にその作品を鑑賞する力が身につく。
- ・映画や演劇を通じて、その国の時代の文化や歴史が学べ、また、映画や演出に込められている意味を知ることができます。そういった事を学ぶことで映画を違う角度で見ることができたり、自分の視野を広げることができます。
- ・演劇を通して物事を深く考え、自らの考えを豊かにする事の助けとなる内容である。
- ・存在する物語を演劇にてどのように表現、描写し、人々に伝えるか。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・映画や演劇を見て考えることにより自分の意見を持つことができるから。

【やや易しい】

- ・映像を通して教科書にある内容を確認しながら学習していくから。
- ・講義はそれぞれの感じ方を重要視する授業で決まった正解がないから。

【やや難しい】

- ・講義としてはとても興味をもてるが、その演劇で題材になっている歴史や様々な問題の本質を考えることが重要であるため、生半かな気持ちではとても理解できない。
- ・抽象的で理解し難いところもあるが、授業中に解説してもらうことで興味がわく。
- ・映画や演劇を深く理解するには、それなりに時間と労力が必要で、教科書の説明についても深い部分がなかなか理解することができず苦労しました。
- ・演劇の中の一部のシーンだけを見て、自分の考えを書く必要があり、参考書ありきでも作品への理解が難しい。

【難しい】

- ・作者が我々に対して、本当に伝えたい内容が難しくわからないため。
- ・演劇そのものに興味がないと大変。

心理学Ⅱ

野田 淳子 先生

アンケート総数: 71枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

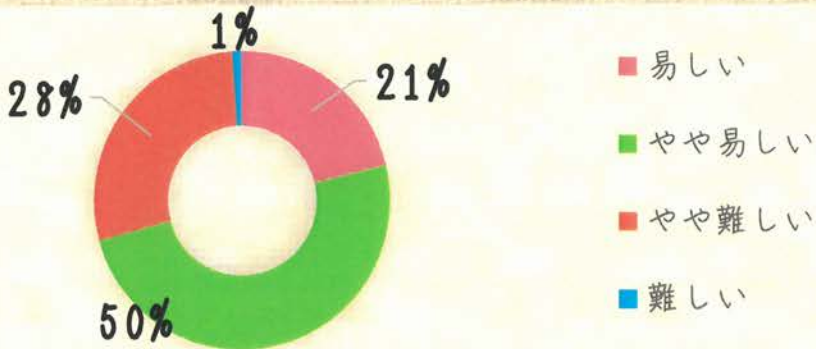
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・私生活に役立てられそうな知識をたくさん得られる。
- ・心の働き、集団の中での振る舞い。人の態度、行動の個人差。
- ・心理学というよりも高校の生物。
- ・心理学の中でも脳がどういった働きをするかなどを学ぶので、一般的に思われているような相手の心理を読むためのものではない。
- ・人間が生まれてから死ぬまでの様々な段階における能力や発達の特徴。
- ・人間や他の生物の行動の心理面が学べる。
- ・普段当たり前のように行われる行動の裏にある心理的な意味などを学習できる。
心理的背景を学ぶことで例えば小さい子供の行動の意味が理解できる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・先生の説明が分かりやすいから。
- ・口頭の説明だけでなく、パワーポイントの使用や授業資料の事前配布があり、理解しやすい。
- ・授業ではよくビデオを用いており、具体的な例を見ながら講義が進むので、理解しやすい。

【やや易しい】

- ・野田先生の分かりやすい解説に加え、資料が虫食い方式で覚えやすくまとまっているから。
- ・難しい計算や基礎知識が必要ありません。授業の進め方が丁寧なので理解しやすいです。
- ・自分に関わることだから興味が持てる。
- ・各単元の先生の説明が丁寧で、かつ考察レポートを授業の冒頭で1、2枚紹介されほかの学生の考えを共有出来る授業形態が深い理解の一助となっていると考える。

【やや難しい】

- ・心理学の基礎的な理論、概念、用語を分かるまで時間がかかる。
- ・専門的な内容であるため、知らない用語がたくさん出てくるから理解しにくい。
- ・覚えることが苦手な人はつらいかもしれないが、普段の授業はわかりやすい。

【難しい】

- ・知らないことが多いし、難しい言葉も多く出るから。

現代社会と宗教

長島 大輔 先生

アンケート総数: 98枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他(講義後に小課題)

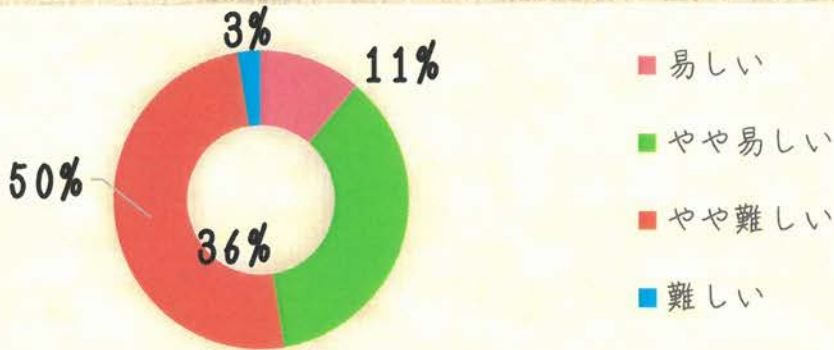
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・現在でも世界に影響の強い宗教について学べます。宗教がどのような起源で発生したのか、また、どのように発展していくのが学べます。
- ・宗教自体はもちろんのことであるが、それに基づく教徒の考え方、宗教の歴史を学ぶことができる。
- ・様々な宗教について成り立ちから現在の状況まで詳しく知ることができる。
- ・歴史ある諸宗教の概要を知ることができる。
- ・宗教の歴史から紐解いた慣習や意義が分かる。
- ・宗教の起こった理由や中高では学べない細かいところまで学ぶことができる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・講義の内容は分かりやすく、また事前に配布資料で予習できるため。
- ・口答だけでなく、映像を使用することもあるため、イメージしやすい。
- ・説明が明確、細かくプリントを進めていくので、ノートに集中しても追いつきやすい。

【やや易しい】

- ・先生が親切な説明をしてくださるので、パワポや動画、ネットを併用するのでわかりやすい。
- ・高校の世界史で学んだ内容が一部出てくるから。

【やや難しい】

- ・宗教用語が聞いたことのないものが非常に多いので憶えるのが大変。
- ・高校生の時にやっていたものの復習が大半だが、あまり触れてこなかったものは難しいと思う。

【難しい】

- ・専門用語や日本にない価値観が多いため、理解するのが難しい。
- ・数学のように答えが出れば理解できたという事にはならず、答えが分かったとしても素外表層的なことしかわかっておらず、宗教の本質などまるで理解できていないこと。

コミュニケーション論

堀正 先生

アンケート総数: 88枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

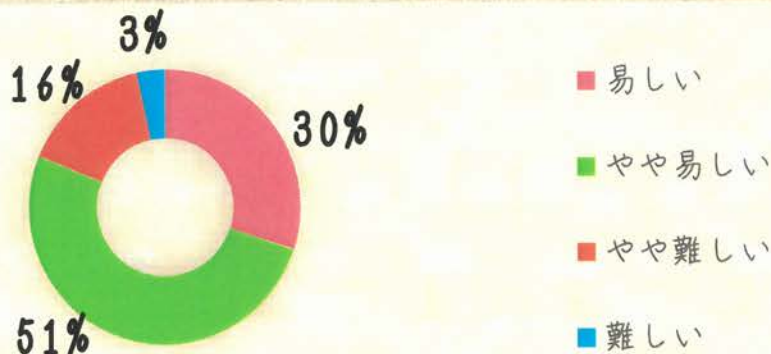
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・最近のニュースをコミュニケーションに関連した内容で色々な事話してくれる。
- ・認知症やブラックバイトなど自分達の身の回りにあるコミュニケーションの多様な形を学ぶことができる。
- ・コミュニケーションとは話す能力だけでなく、物を読み取って理解する、人の話を聞いて考えて理解する等もコミュニケーションに含まれ、重要さを学べる。
- ・先生や外部講師のお話、授業中に配布される記事などを読みながら勉強する他に、学生が登壇して話す事もあり、様々な刺激を受けることができます。また、自分から学ぶ姿勢を求められる授業なので、記事や話だけでなく、日常でも「コミュニケーション」を意識するとより授業が楽しいと思います。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・受講生にもわかりやすい内容なのでとっつきやすいです。
- ・先生の話が面白く退屈しない。
- ・暗記科目ではなく、自分の考えが重要な講義だから。
- ・内容が自分に身近なことばかりだから純粋に面白くわかりやすい。

【やや易しい】

- ・数字の計算や、専門用語はないため比較的誰でも学びやすい。
- ・講義を聞いて考える科目なので得意な人は得意だと思う。
- ・毎回記事を読むが、それほど難しい内容ではなく、誰でも考えることができるから。

【やや難しい】

- ・テストの時は、自分の考えを書くため、事前の準備が必要になるから。
- ・スライドなどを使用しないため、先生の話聞いて板書することをもとめられるから。
- ・自由度が高い試験であるため。

【難しい】

- ・自由度が高いため、試験の際に何が出題されるのか分からず、事前の準備を行っても、解答できない時があるから。

ジェンダー論

渋谷 知美 先生

アンケート総数: 81枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

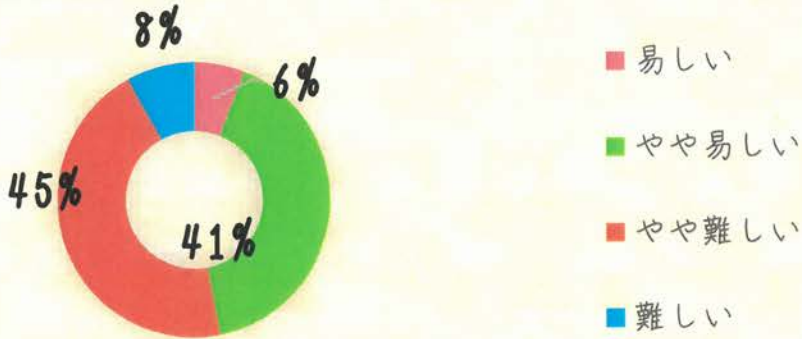
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・自分が今まで考えていた「性」に関するイメージを考え直すいい機会になる。全生徒必修でもいっくらいこれから生きていくうえで知っておいた方が良いことを多く学べる。
- ・社会観における差別問題、男と女という造られた枠組み。古い習慣として普通とされている考え方が普通ではないという事を教えてくれる。
- ・DVと性暴力、性的マイノリティの権利。
- ・性別はとても身近であるが、実はとてもデリケートな事柄だということ。
- ・男女差別やブラックバイトのことなど。
- ・「大学生の性教育」をテーマにしていることもあり、ジェンダーに関する様々な事を学べます。自ら無意識に持っていたステレオタイプに気づきます。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・自分の考えが尊重されるから。
- ・「性とは何か」というテーマがはっきりしているため学びやすい。
- ・社会的性差という身近なことを扱うから。

【やや易しい】

- ・授業内容がニュースなどで見かけたことのある話題のため、頭に入りやすい。
- ・わかりやすい授業だから。
- ・学習しやすい環境が整っていてやる気次第だから。

【やや難しい】

- ・ジェンダーについて常に自分の考えを持っていなければいけないから。
- ・自分にはない考え方が多く出るため。
- ・正解という正解がない授業だから。

【難しい】

- ・大学生って感じの内容。濃い。深い。
- ・常識となっている社会に根付いている考え方とは、異なる考え方であり、人間は、固定概念を取り払うのは難しいから。

自然の構造と

榎 基宏 先生

アンケート総数: 71枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

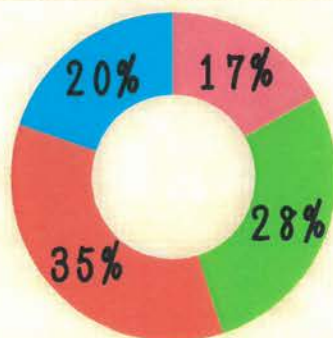
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・自然の構造、現象を高校までに習う科学・物理の基礎的な事から分かりやすく解説する。
- ・文系の単科大だと学びにくい理系特に物理について学ぶことができる。
- ・宇宙とは、自然とは、等なぜ?とふと思うようなことについて理論的に学べる。
- ・当たり前のように目にする事象や現象を構造から理解し、どうしてそうなっているのかが学べる。
- ・中学校や高校で学習した物理の内容(電磁波など)をさらに深く掘り下げ、身の回りにある物や技術にどう生かされているか。
- ・自然の法則など、私たちが普段行っている事柄の裏には自然の法則があるという事。
- ・化学の限界や物理の原理。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・ 期末レポートに関しては、レポートを書く際に注意点などについて教えてくれる。
- ・ レジュメさえ書いていれば、試験がレポートなのでちゃんと書ける。
- ・ 大まかな法則・流れを把握できていればよく、難しい方式などを覚える必要がない。

【やや易しい】

- ・ 講義の内容は難しいと感じるが、教授が分かりやすく解説してくれるので。
- ・ 毎回授業の最初に前回の復習をしてくれるから。
- ・ 講義資料が分かりやすい。
- ・ 物理学や天文学など難しい学問ではあるが分かりやすい説明で、理解しやすい。

【やや難しい】

- ・ 専門的な学問であり、柔軟な視点を持つことが必要。
- ・ 内容はやや難しいと思うが、説明は丁寧なので文系でも受講できる。
- ・ 評価対象となるレポートが分量も多く、しっかり講義内容を理解していないと難しい。

【難しい】

- ・ 物理系な分野が多く、理系でない私には難しい。
- ・ 高校で科学をやっていないので、基礎的な知識がなく難しく感じる。

自然地理学Ⅱ

高橋 洋子 先生

アンケート総数: 91枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

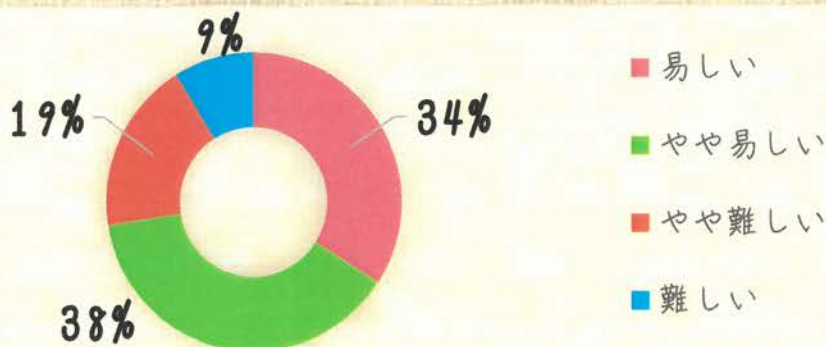
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・自然について。世界中の生物分布と、森林破壊の影響。
- ・中高でやった地理に似ている。ただし、川だったら半年川について、森だったら半年森について。1つを深く。
- ・地球環境について植生を基準に様々な観点から見た問題などを学べる。
- ・森林や植生、水や海の資源との関わり、人によってどう変わったか、人がやっている取り組みなど。
- ・普段の生活の中で意識していなかったことを専門知識を交えて学べる。
- ・地理学で「水資源」や「森林」など少し特定の分野に絞って、そこから地理学に関する議論を深めていき、少々深いことも学べる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・授業の初めに前回の復習を説明した上で講義が始まるので、話に入りやすい。
- ・ペースが早くないし、内容も自然のことで比較的身近なものであるから。
- ・具体的な資料を基に授業が行われるから。
- ・内容が、森林や海という事についてなので、理解しやすい。

【やや易しい】

- ・地理学という専門的な学問ではありますが、高橋先生が分かりやすくかみ砕いて講義して下さいます。また、学生の反応を見て次の講義でおさらいしてくれます。ゲスト講義もあり、やわらかい授業だと思います。
- ・黒板だけでなく、プロジェクターを使用したりゲスト講師のお話があったりするため。

【やや難しい】

- ・地理の基本（高校レベル）を出来ていないと厳しいと思うため。
- ・あまり詳しくない分野という事もあり、理解を深められないから。

【難しい】

- ・普段言っている内容と異なり、混乱してしまったこともあったが、普通に内容の理解が難しかったため。

心理学Ⅰ

大貫 敬一 先生

アンケート総数: 60枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

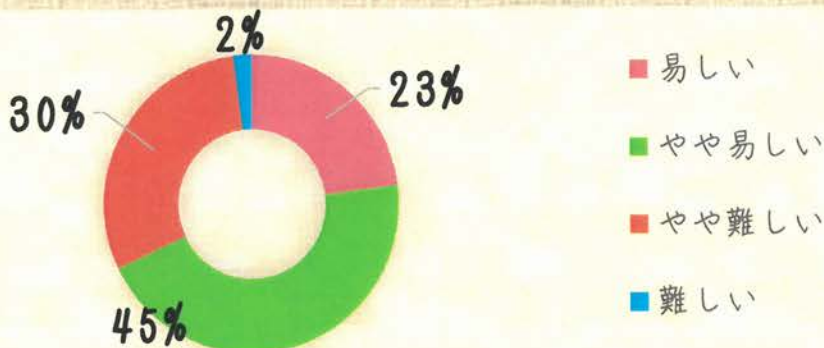
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・人の心の状態がどのように変化するのか。心理状況によってどのような行動をするようになるのかを理解することができる。
- ・前期は錯覚や錯視について。後期はストレスとか被災体験をした後にどうなるのかなど。
- ・日常生活や大震災などの災害発生時などにおいて、人間の心理はどのような状態かどのように変化するか等を深く学ぶことができる。
- ・幼少期から今までの自分の記憶や体験を振り返ることができます。
- ・様々な状況下における人間の心理。
- ・人間の心理や環境の変化に伴う心の変化など。
- ・心理学を用いて人に何が出来るか。
- ・PTSD、対象喪失、といった人の心に関することとか学べる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・言葉の説明が一つ一つ丁寧で分かりやすく、明確化されている。
- ・授業前に「講義概要」というレジュメが配布され、このレジュメに沿って先生が話を進めるため、理解がしやすい。さらにビデオを見る機会が比較的多く、レジュメの内容の理解度を高めることができるため。

【やや易しい】

- ・先生のレジュメが分かりやすい。映像なども見るので内容の想像がしやすい。
- ・レジュメとスライドを使っていてわかりやすい。
- ・身近な話題を心理学につなげていて理解がしやすい。

【やや難しい】

- ・内容が「不安定」な人の心についてなので単語だけでなく、内容をしっかりと考えながら学ぶ必要がある。
- ・聞いたことのない用語が多く出てくる。

【難しい】

- ・心理学では心のケアのことだけではなく、どのような原因や問題があるのかといった細かい心理が色々あって意外と難しいとおもった。

精神の科学Ⅱ

石附 知実 先生

アンケート総数: 92枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

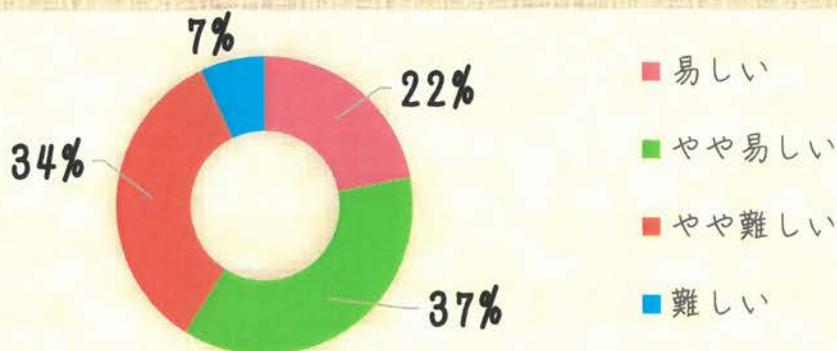
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・医療に関する心的外傷ストレス等の精神面の病。
- ・現役の医師の先生だから具体論が分かる。
- ・もしかしたら自分の周りでも起こるかもしれないことが学べる。
- ・精神的・心的病気の特徴や傾向などが具体的に学べる。
- ・フロイトなどの精神学者の考えについて様々な具体例と説を学べる。
- ・人間の心理的行動の要因・背景、また、これに対する対処法を心理学の歴史を踏まえて考察すること。
- ・精神病理学を中心にその意味や症状の実例などを踏まえて統合失調症などの様々な精神的疾患について学べる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・プリントを用いて先生の話をもとめれば、理解できるから。
- ・テスト前に出るところを教えてくれるから。
- ・話を聞いてメモを取るだけで指されることはないから。

【やや易しい】

- ・初めて聞く用語が多いが、重要なことは丁寧に教えてくれる。
- ・授業も分かり易く教えてくれますが、深く考えると答えが見つからないような難しい講義だと思ふ。
- ・病気の詳しい症状を教えてくれるから分かりやすい。

【やや難しい】

- ・専門的なものが多いため、興味・関心がないと難しい。
- ・授業中は、黒板だけでなく先生が言った内容もメモしなければならない。
- ・講義内容は、さほど難しくないが、専門的な用語が入ってくる。試験は、とても難しい。

【難しい】

- ・精神系の専門知識が多く難しい。
- ・初めて学ぶ分野なので難しい。

健康の科学Ⅱ

小林 海 先生

アンケート総数: 113枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

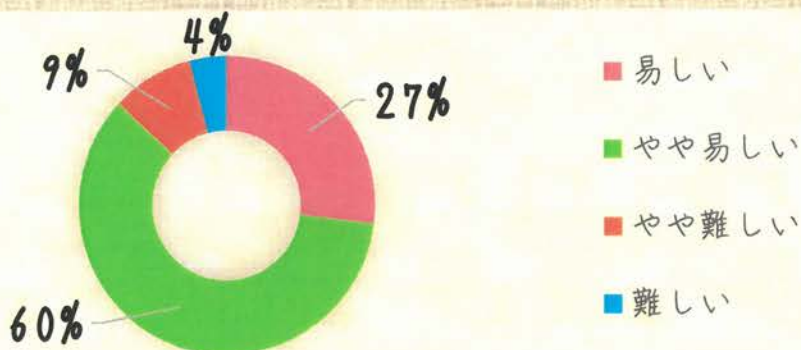
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・日常に必要な健康に関する知識を学ぶことができる。
- ・生涯を通じての健康維持。
- ・体を動かす仕組みや、生活習慣等について。
- ・「運動」「健康」をキーワードに「どうしたら健康を維持できるか」というテーマで、トレーニング法やクオリティオブライフについて学ぶ。
- ・たばこ、酒、ドラッグの危険性。
- ・普段の食事や運動など、身近なことからウエイトトレーニングまで幅広い知識を得られる。
- ・テストのために勉強するのではなく、今後の自分のためになることを学ぶことができる。また、自分の健康状態やそれに対しての知識、危機感を知ることができる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・学ぶことが実生活にまつわる身近なことだから予備知識が必要ない。
- ・先生が一つ一つのことを丁寧に教えてくれるから。
- ・具体例を示しながらかみ砕いて説明してくれるためとても理解ができ、頭に残りやすいから。

【やや易しい】

- ・分かりやすくプリントにまとめてあり、パワーポイントをうまく使って説明しているから。
- ・授業進行のテンポが良いうえ、難しい単語を覚える必要がないから。
- ・全く分からないような知識を問われることが少なく、取り組みやすいから。
- ・毎回身体を動かす時間があるので集中力を切らすことなく受けれるため。

【やや難しい】

- ・専門性の知識が高いため、体の基礎を勉強しておかなければならない。
- ・やや専門的で細かいから。

【難しい】

- ・トレーニングの原理・原則がごちゃごちゃになりわからなくなる。
- ・話したことがテストに出ないから。
- ・初めて習う内容のため。

生命の科学Ⅱ

大久保 奈弥 先生

アンケート総数: 115枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

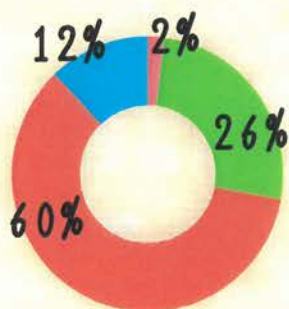
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・後期は性病に関する知識や対処法から遺伝子・免疫システムなど人間の体に関する講義を生物学・科学の観点から学ぶことができる。
- ・赤ちゃんができる仕組み・病原体に対しての免疫についてなど生きていくうえで知っていれば得ることを学べると思います。
- ・人間の体や体の中にいる病原菌などを知ることができる。
- ・自分の身体についての知識が増え、ためになる。
- ・風邪の予防法など講義の中だけで終わる知識だけでなく、日常的に生活の中で使えることが学べる。
- ・生殖機能について話される。政治的な目線で生命について学べる。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・ノートをとる時間や映像を見る時間があるため。
- ・高校の時に授業で学んだことが出るので内容はそれほど難しくないので。

【やや易しい】

- ・高校で習った生物の内容を少し難しくしたような内容なので理解しやすいから。
- ・ノートを取り終えたか毎回きいてくれるのでおいていかれる心配がない。
- ・先生の説明が分かりやすく丁寧だから。

【やや難しい】

- ・生物学の基礎が定着していないと何が何だか理解できないと思うからです。内容も複雑であるし、覚えることも多いです。
- ・生物の専門用語が出てくるので難しい(特に性に関すること)でも面白い!
- ・身体に関わる学びであり、マイクロ・マイクロ単位の目に見えないところで絵の働きを主に協議されるので、漠然と頭に思い浮かべることしかできないから。

【難しい】

- ・内容が結構専門的。
- ・深いところまで学んでいる。内容がしっかり理系で泣いた。

環境の科学Ⅱ

上野 健 先生

アンケート総数: 91枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

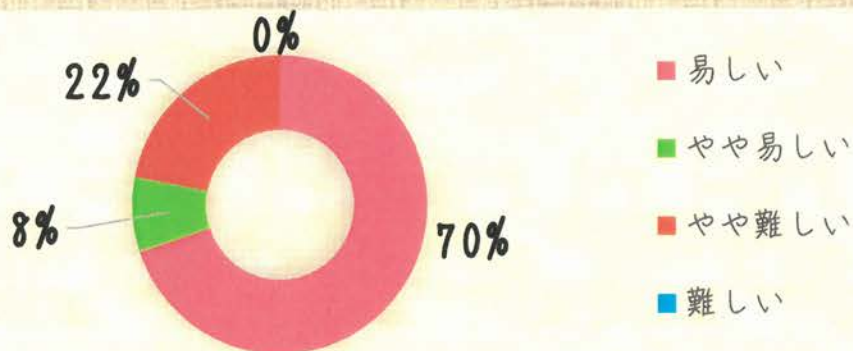
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・植物の生態系について。
- ・環境全般。特に湿原地について詳しく学べる。
- ・地球環境について広く学ぶことができる。
- ・世界の気候について。特に限定されたエリアや、植物関連が多い。
- ・生物と植物の違い。高校の生物と科目内容が似ている。
- ・太陽と宇宙、地球の関係について。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・先生が熱心におしえてくれるから。
- ・映像資料もあるから。
- ・写真を見ながらの解説だから分かりやすい。
- ・事前資料があるから、書き込んでおけるから。

【やや易しい】

- ・習っていることが身近だから。
- ・先生の開設が上手だから。
- ・すでに習った内容がおおい。
- ・ビデオやスライドが豊富だから。

【やや難しい】

- ・授業内容が専門的だから。
- ・レジュメを印刷して置かないといけないから。
- ・専門用語が多いから。

世界の地域と文化

余部 福三先生

アンケート総数: 19枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

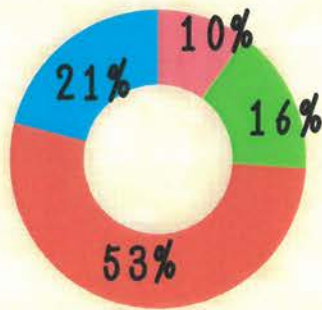
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・世界の各地域における文化や歴史を学べる。
- ・中東の地理歴史、経済、政治、情勢について。
- ・中東事情・ヨーロッパの国々がどれだけ他地域に進出してきていたか。
- ・世界の政治や文化の変化。
- ・国別の歴史、中東の政治・経済について学べます。
- ・世界史とそれを現代にからめた知識を得られる。
- ・古代世界の政治経済。
- ・歴史人物の感情。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・毎回講義に出席し、復習をするだけで事足りる講義のため。

【やや易しい】

- ・講義を受ける上で世界の国々の名前を知っておかなければならないから。主に中東歴史についても少し知っていた方が良い。

【やや難しい】

- ・高校まででは馴染みのない中東の話が中心で登場人物に関してはある程度知識がないと話や歴史の流れがつかみにくい。世界史をしっかりと学んでいた人では、「やや易しい」になると思う。
- ・内容は難しいが、テストででる範囲は明確なため。
- ・高校で日本史選択だったため、世界史分野の内容である本講義は難しいと感じた。

【難しい】

- ・高校で世界史特にイスラム史について知識を持っていないと中々高得点を取ることができない。

日本史Ⅰb

細川 歩美 先生

アンケート総数: 61枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

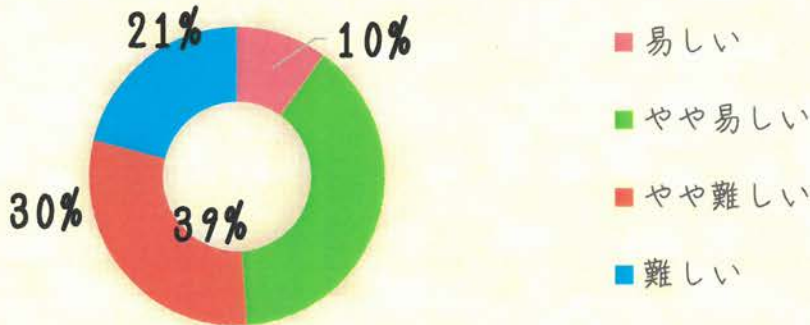
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・本のジャンルごとの特色や生まれた背景、また当時の人たちの暮らしなど。
- ・印刷の歴史について。
- ・中世～近代の大学受験では習わなかった文学。
- ・書物・出版の歴史だけでなく、教養も身につく。
- ・本を読む読者についての歴史を学べる。
- ・出版の歴史を深いところまで学べる。
- ・日本史の中で出てくる書物について。
- ・本についての歴史。出版から蔵書（本の保管）など幅広く学べる。
- ・古書のようなあまり触れない分野である部分を学べる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・プリントの前回分の配布があるなど優しい。
- ・プリントに詳しく記載されており、説明ももらえるから。

【やや易しい】

- ・難しい言葉や話を分かりやすく崩しながら説明してくれるので、理解しやすい。
- ・講義内容がちゃんとプリントに記載されており、それに沿って進めてくれるから。
- ・説明、解説が分かりやすい。

【やや難しい】

- ・中高の授業よりも掘り下げた内容であり、馴染みのない登場人物が出てくるため。
- ・古文や漢文などが多く、日本史でなく古典を勉強しているみたいだから。
- ・書物・出版の歴史をあまり知らないなので、知らない用語が出てくる。
- ・興味をもって学ぶ姿勢が必要になる。

【難しい】

- ・今まで学んだことのない深いところまで学習するので難しい。
- ・書物について学ぶが、扱う年代が基本的に古く、言葉も古いので読むのが難しい。
- ・板書がなくスライドに映すものも古書の現物のみであるため。

日本史Ⅱb

戸邊 秀明 先生

アンケート総数: 113枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

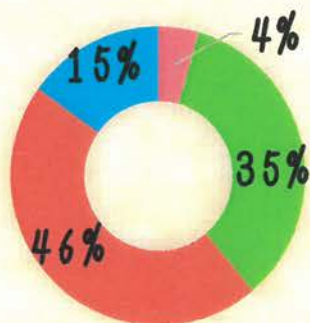
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・沖縄での悲惨な戦争について、「考える」という事。マイノリティーから見る日本史。
- ・高校までに習ってきた日本から見た歴史ではなく、沖縄から見た歴史を学んでいる。
- ・写真や映像を通して、今までわれわれに明かされなかった戦時中の歴史を学ぶことができる。
- ・これからも社会でどう生きていくべきか、自分の考えや意見を持つことを日本がたどってきた歴史を振り返り、そこから日本社会の本質的部分を知る。
- ・日本の近世、近代の背景を確認し、正しい客観的視点から日本の歴史を視ることができる。自分で考え、行動できる力を身に付けられる。
- ・日本史の細かい部分。小中高では学ばなかった様々な事柄の詳細部分。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・過去、小中高と学んできた知識や情報を基礎として新たな事を知っていくことができるから。

【やや易しい】

- ・授業の内容については、明確な答えというよりも、講義を聞いて自ら考えることを軸とする大学での学びを身に付けられる。先生の解説はとてもしっかりと、知識が深いので、聞いていて興味がわく。
- ・専門知識などはいらず話を理解し、そこから自分で考えることが可能であれば有意義に学ぶことができる。
- ・毎回詳しいレジュメや資料を貰えるから。

【やや難しい】

- ・一度学んだ近代日本史を別の角度から、今までの考え方とは180度違った所で再び学ばなければならないため。
- ・歴史の授業なので、歴史に興味のある人、しっかり学びたい人なら大丈夫だと思いますが、自分は苦手なので、自分の意見を書くことが重要なので、授業を理解していないと難しい。

【難しい】

- ・高校までの暗記重視ではなく、自分の考えを導き出すことが求められるから。

文化人類学Ⅱ

小林 誠 先生

アンケート総数: 140枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

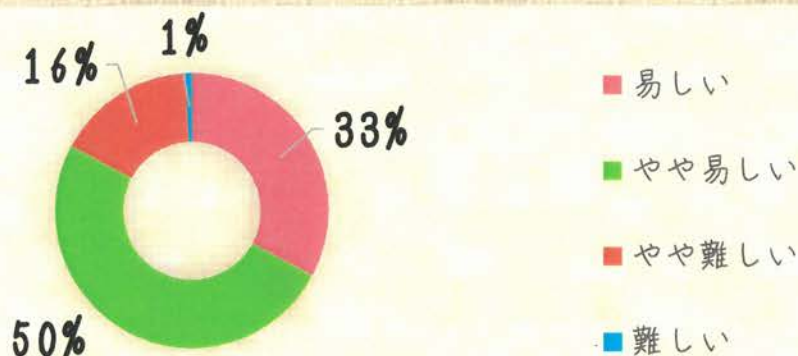
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・実際に感じた文化の違いについて、どうしてそのように感じたのか、文化の違う人たちは、どのように考えているのかなどについて詳しく学ぶことができる。
- ・前期では、他国の習慣や言い伝えなどで、私たちがあまり気にしていない部分にフォーカスをあて、文化の多様性について学びます。後期では、オセアニアの文化について学習します。1年間を通して世界中の文化に対して様々な見方を養うことができます。
- ・他文化のモノの見方を知る事によって、自文化の特徴を考えることができます。自分たちが当然だと思っていた行動や感情が、実は文化というフィルターを通して発生しているのだと強く実感しました。
- ・文化相対主義的立場から物事を捉える事ができるようになる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・文化的な内容だが、身近に起こることでもあるので理解しやすい。
- ・異文化と自文化の違いや共通点を分かりやすい具体例に沿って説明してくれるため。
- ・オセアニアの知識をほとんど持っていないなくても1つ1つ丁寧に教えてくれるから。
- ・配布されるレジュメが授業内の重要なポイントなどをまとめてあり、その後に見返しても内容を思い出しやすい。

【やや易しい】

- ・専門用語が出てきても説明がある。話題も身近なものが多く興味が持てるから。
- ・自分の知っている知識が役に立つことがあり、実際に自分が感じたことについてより詳しく学べるから。
- ・モノの見方を学ぶ授業なので何か覚えると言うよりも物の見方や考え方など知識を増やす授業だから。

【やや難しい】

- ・歴史や地理が苦手だった自分からすると少し難しく感じるが、好きな人にとっては、とても感心の高い授業であると思う。
- ・異文化を通して自分の考えを述べるのが難しい。

コミュニケーション論

藤井 達也 先生

アンケート総数: 122枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

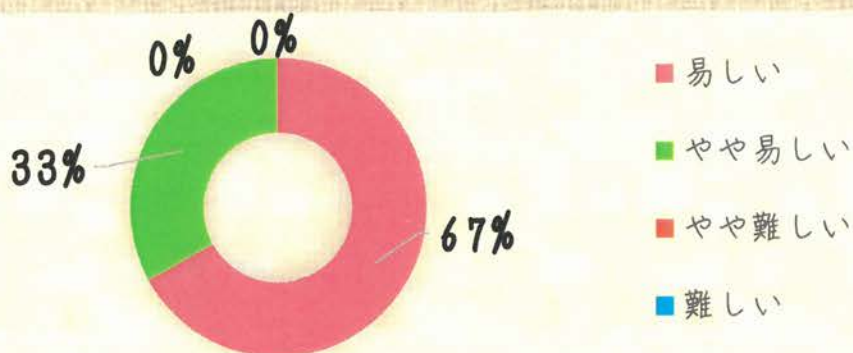
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・広告が与える子供への影響。
- ・広告について。
- ・海外の広告と日本の広告の違い。
- ・広告が与える子供への影響。
- ・電話、新聞、ラジオについて。
- ・子どもと広告の関連。
- ・メディアがどんな意味を持ち、どんな役割を持つのか詳しく勉強できる。
- ・メディアに隠された意味を学べる。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・レジュメに詳しい内容が書いてあるから。
- ・説明、解説が丁寧だから。
- ・自身の身の回りのことを扱うから内容が頭に入りやすい。
- ・メディアというある程度イメージしやすいテーマについて学ぶため、具体例などが頭に入りやすいから。

【やや易しい】

- ・身近なメディアについて学べる。
- ・スライドが分かりやすい。
- ・1つのテーマから様々な研究内容が分かるから。
- ・興味がなくても先生やスライドの内容が充実しているためイメージがわきやすいから。

【やや難しい】

【難しい】

メディア表現Ⅱ

山田 晴通 先生

アンケート総数: 46枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

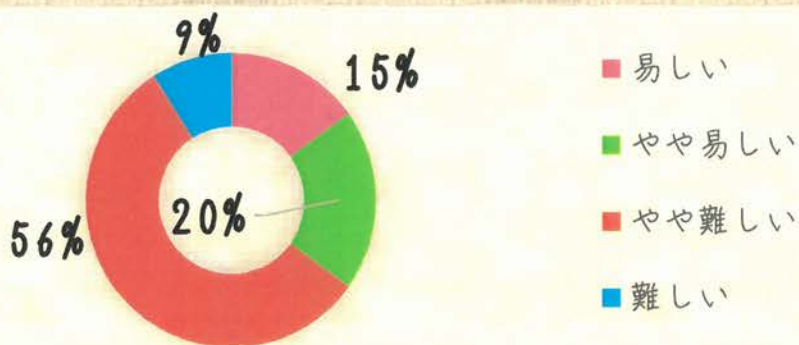
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・メディアごとの特性を理解し人にどのような影響を与えるかを学ぶ。
- ・古典的映像作品を実際に視聴し、その作品の制作手法など学ぶことができる。
- ・今のヒット映画の応用されている技法などを学ぶことができる。
- ・映画を見てその映画の特徴などが分かる。
- ・地域レベルのマーケティングの話。
- ・映像表現の仕組み。
- ・メディアの歴史。
- ・ショットの説明。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・講義で聞いたことをもとにレポートを作成するから。
- ・コミュニケーション論や映像分析など、奥が深く、知的にも高度な学術分野を細かく丁寧に解説してくれるから。

【やや易しい】

- ・講義は映像作品を見るのが中心で評価方法は、課題提出であるため。
- ・試験がなく講義内容も聞いていて楽しいため。ただし、レポートを書くのが苦手な人には、おすすめしない。
- ・20世紀当時の歴史が背景として頭にいらしておく必要があるが、自分は好きな分野なので楽しいから。

【やや難しい】

- ・映画をいつも異なる視点で見なければいけないため。
- ・今まで勉強したことがない分野なのでとっつきにくく感じる。
- ・講義内容そのものは難しくはないがほぼ毎回の講義で、一定量の課題が出されるため、ある程度の予習復習が必要。

【難しい】

- ・課題が難しい。

教育学Ⅱ

寺田 佳孝 先生

アンケート総数: 34枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

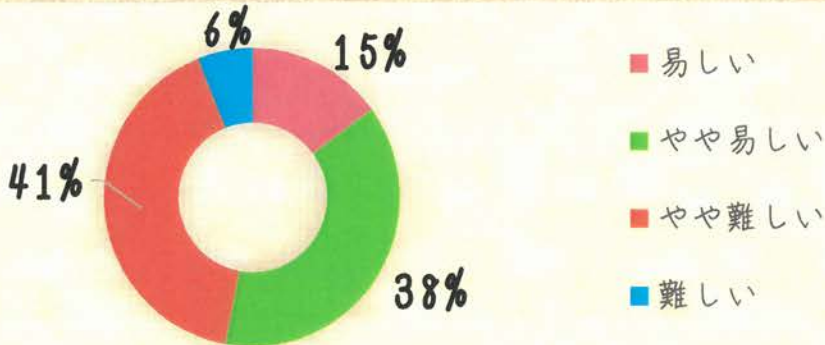
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・周りに発表するための表現力、コミュニケーション力。
- ・実際に、教壇に立ち授業するということが学べる。
- ・学年や学部の違う方々とコミュニケーションを通して初対面の人と話す力。
- ・グループワークの大切さ。人の何かを教えることの難しさ。
- ・授業の進め方を学び、実際に模擬授業を行えます。
- ・知らない人と協力して課題を取り組むので、自分の力が試される。
- ・慣れ始めると話し合いも、楽しくなる。資料作成から発表まで、やっておいて損はない。
- ・教職ではないのですが、「教える」という事に関して詳しく知ることができます。
- ・どのように発表してどのように反応、リアクションを取れば盛り上がるか。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・グループワーク中心の授業であり、やりがいもあるため。
- ・自分がやらないといけない課題が明確であるから。
- ・自由な形式で、課題等も決められる。

【やや易しい】

- ・講義形式ではないため、あきない。
- ・いろいろな人とコミュニケーションが取れ、楽しい。
- ・グループになって人と考えることができるから。

【やや難しい】

- ・毎回グループワークを行います、時間に余裕はありません。仕事が早くないと難しいと思います。
- ・授業を作るのが大作業で難しい。グループでコミュニケーションを必ず取ることになる。
- ・テーマを決めるのが難しい。
- ・初対面の人とグループを組み、抽象的なワークが多かったため。

【難しい】

- ・発表するのが苦手なので。

地誌学Ⅱ

柴田 健 先生

アンケート総数: 21枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

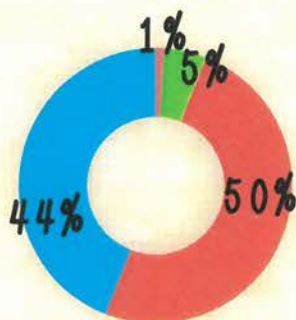
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・世界の地形や経済の動き。
- ・日本と世界の関係。
- ・沖縄や広島のこと。
- ・世界各国の産業や地理など多くのことを学べる。
- ・諸外国の情勢や現状を学べる。
- ・地理関係から読み取る政治や経済について。
- ・地理学は少して、様々な地域の問題等を多方的角度から学べる。
- ・グローバルな視点を持つことができる。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・高校の復習のような内容だから。

【やや易しい】

- ・取り上げられる内容の中にはやや難しいものもあるが、先生が噛み砕いて説明されるので。
- ・プリントが充実している。

【やや難しい】

- ・扱う文献がやや難しく感じる。考える必要がある授業。
- ・新しい知識を必要とするものがあるから。
- ・地誌や社会情勢についての知識が浅いため新しく知ることが多く理解するのが大変だから。
- ・世界の国々の深いところまで学ぶため。
- ・時々どここの話をしているのか分からなくなる。

【難しい】

- ・内容を理解するのが難しい。
- ・高校から地理系科目をとっていなかったから。
- ・一般常識以上の知識がもとめられる。
- ・地理の知識が全くない状態で講義を受講したので専門的用語がわからない。

哲学Ⅰ

麻生 博之 先生

アンケート総数：114枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

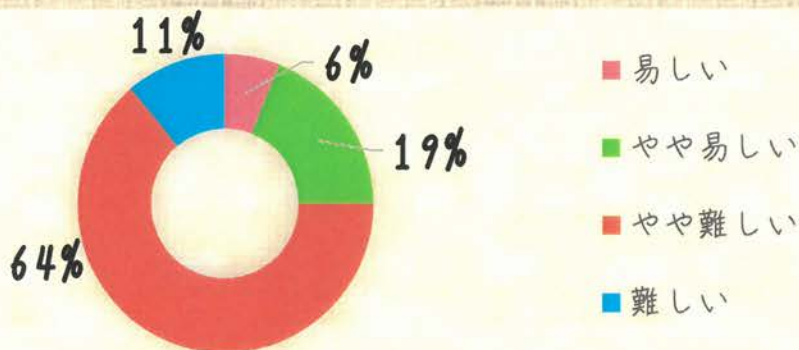
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・生きている上で一度は疑問に思ったことが学べる。
- ・普段のことに哲学が関係していることについて。
- ・カント、ホッブス、ベンサムといった聞いたことのある哲学者の主張を学べる。
- ・過去の哲学者によって定義された哲学の定義。またそれに関する具体例や反対の考え方。
- ・日常生活で考えずに行っていることを、客観的な立場から考えることができる。
- ・人間の様々な考え方。色々な角度からの人間の行動原理。
- ・人が行動したり考えたりする基準が何であるかを、哲学を通して意識し解析する。
- ・人間としての幸せや、人としての在り方について学べる。
- ・ある事柄に対する考え方やそれを唱えた人物、哲学的テーマに対する考え方。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・授業の内容がとても理解しやすい板書で、説明が丁寧だから。
- ・深く考えたことがないことを考えるから。

【やや易しい】

- ・教授の説明はこれ以上ないほどかみ砕いたものになっており分かりやすいが、取り扱っている内容が人になってよっては難しく感じるかもしれないから。
- ・「哲学」とは一見難しそうではあるが、とっつきやすい内容で分かりやすい。

【やや難しい】

- ・扱う内容については先生が分かりやすく解説してくれるが、授業後半に自分の主張をまとめなければならないため。
- ・とても分かりやすい説明だが、考えれば考えるほど考えが出てくるのでそこが難しい。
- ・自分が正しいと思う考えにも必ず反論あるなど、正解がないから。

【難しい】

- ・講義の内容を踏まえて、自分の考えをまとめることがとても難しい。
- ・今まで哲学的な考え方をしたことがなかったため。
- ・哲学という授業にそもそも答えがないので、自分で考え意見を持つことが求められるため。

倫理学Ⅱ

相澤 伸依 先生

アンケート総数：34枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

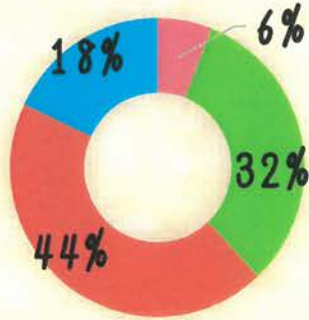
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・功利主義や道徳性について。
- ・自分の考え方がどのようなものなのか客観的に分析すること。
- ・普段当たり前のように考えていることに対して、どうしてそうなのかを改めて考えさせられ、学べる。
- ・人として正しいことは何かを昔から現在の考え方を踏まえて学べる。
- ・自分の当たり前が他人には当たり前ではないということ。
- ・先入観を持たず相手の考えを受け入れ、また客観視して考える力。
- ・昔の人の思想や、ものの捉え方が自分と違うということ。
- ・倫理観の変化。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・先生が毎週授業プリントを用意しているので、ノートにたくさん書き留める作業がなく、それによって集中して講義を聞くことができるから。
- ・内容がそこまで難しくない。

【やや易しい】

- ・情報量が少なく説明が丁寧。
- ・公務員試験の勉強をしていて、思想という科目を勉強済みだったから。
- ・具体例が簡単に想像でき、また先生がわかりやすくレクチャーしてくれる。

【やや難しい】

- ・内容が馴染みのない分野のため。
- ・いろんな人の考えがあり色々な角度から考えなければいけないから。
- ・絶対的な正解がないので、自分の回答がどのレベルのものなのか判断しづらい。
- ・単語が難しい。

【難しい】

- ・普段日常では考えていないことを考えるから。
- ・初めて学ぶことなので頭に入りにくい。

スポーツの科学b

遠藤 愛 先生

アンケート総数: 67枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・自分の体構造やトップアスリートのプレーの習得過程など。
- ・運動のメカニズムや運動している時に使われているところ。
- ・動物の体の使い方など人間の運動原理について。
- ・人の育ち方。
- ・スポーツの楽しさ。
- ・人間の運動と体の発達について。
- ・人間の体の使い方や動き、仕組みについて。

難易度の割合



- 易しい
- やや易しい
- やや難しい
- 難しい

難易度別の感想

【易しい】

- ・説明が分かりやすく映像なども使ってくれるから。
- ・分かりやすく身近な事柄が多い。
- ・楽しいかつ一番好きな授業のため。

【やや易しい】

- ・先生の話が面白いので飽きない。
- ・高校までの授業と似ていて、スライドや板書の重要なポイントを書き写していくスタイルなのでなじみやすいと思う。
- ・わかりやすく大事なポイントを的確に言って下さるのでテスト勉強もしやすいから。
- ・分かりやすく説明されていて色々なたとえを使っている講義のため。

【やや難しい】

- ・授業の内容が濃い。
- ・記述問題があることを想定しながら授業を聞くと覚えることが多いため。
- ・テスト前は授業内容をしっかり理解して勉強していないと分からないから。

情報社会論Ⅱ

吉田 達 先生

アンケート総数：131枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

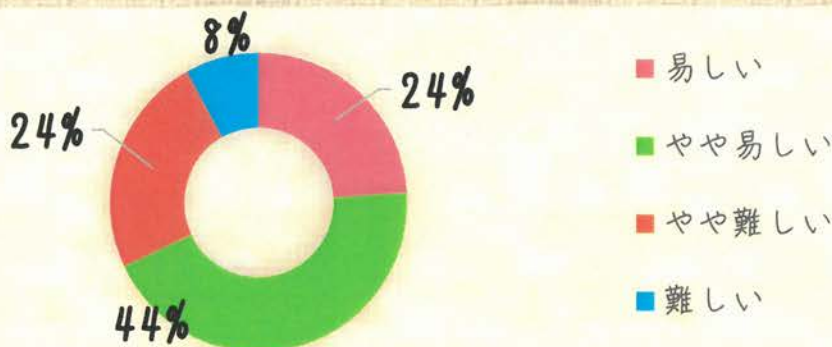
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・情報社会科における重要な出来事、人物を通して現在に至るまでの情報社会を知る。
- ・自分たちが現在使用している電子機器の歴史など身近にあるものについて詳しく理解を深めることができる。
- ・コンピュータ、特に流通に大きく関係する POS システムの略歴と詳細について。
- ・現代社会を支えるコンピュータの歴史を学べる。
- ・どのようにして日本の技術力が上がってきたのか学ぶことができる。
- ・情報社会においてこういったものが発達してきて人気がでてきたのか。それが人気になった影でどんな部門が日の目を見なくなったのか、これからの情報社会についての自分の考え方。
- ・コンピュータやネットワークなど、情報に関する物や人の発展過程。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・プロジェクターを用いて、実際の例や参考画像が出され、授業内容が理解しやすい。
- ・授業の最後に確認テストがあり、そのテスト結果は成績に反映されないが実質的にしっかりとした確認問題を解くことができるから。

【やや易しい】

- ・今まであまり触れたことのない分野なので、聞きなれない言葉があるけど、先生の説明は分かりやすいから。
- ・授業で分からないというところは少なく、動画や広告などを見せてくれて、面白いから。
- ・板書ではなくプリントを配布して説明する形式なので見返しがしやすい。

【やや難しい】

- ・アルファベット3文字のものがたくさん出てくるので、しっかり覚えないと混ざって大変。
- ・進むスピードがはやいので理解に追い付かない部分がある。
- ・身近に知っている言葉も多いが、普段耳にしないような用語も扱うため。

【難しい】

- ・専門的な用語が多く出てくるので、理解するのが大変。
- ・プリントが多く、覚えなければならないことも多い。

芸術学Ⅱ

徐京植 先生

アンケート総数：43枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

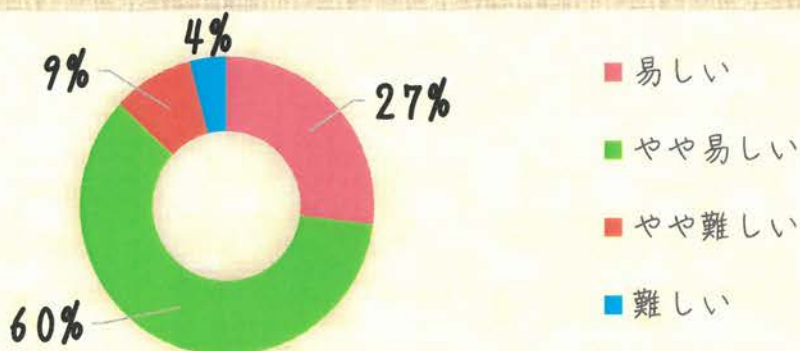
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・芸術に関する感性。
- ・絵画、芸術作品について。
- ・エッセイを作る面白さ。
- ・芸術に関する専門知識。
- ・自分の思ったことをまとめる力。
- ・美術作品について。
- ・エッセイや文章を作る力。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・毎回授業に出て、講義内容をよく聞いていれば、自然と知識が身につくから。
- ・暗記モノの講義ではない分、分かりやすいと感じる。

【やや易しい】

- ・専門的な知識は必要ないが、興味があると楽しいから。
- ・自分がどう感じたかがこの授業では大切になる。
- ・センスや事前知識は必要ないから。

【やや難しい】

- ・授業に出ても考える力が求められるから。
- ・理解力がないとついていけないから。
- ・おおよそ、興味や関心がないとついていけない。

【難しい】

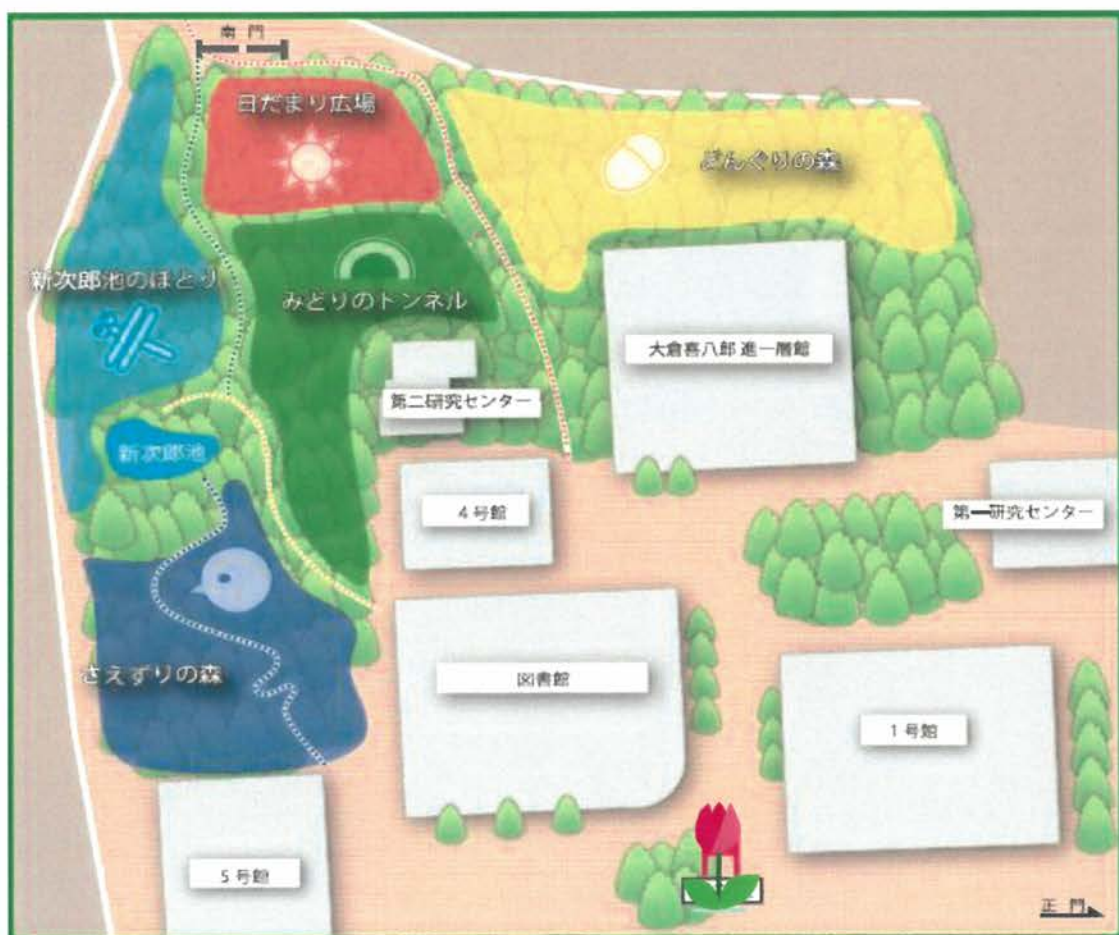
- ・自分の考えを文章化しないといけないから。
- ・専門用語が多いから。
- ・自分の考えを誰かに伝える必要があるから。

東経の森いろいろ紹介

東経の森とは？

東京経済大学国分寺キャンパスは、国分寺崖線に位置し、崖線に沿って広がる緑の回廊の一部をなしています。かつての武蔵野の自然が色濃く残され、多種多様な動植物が生息する環境が維持されています。

また、森の中には本学第4代学長北澤新次郎氏にちなんで命名された「新次郎池」があり、武蔵野台地の地下水が崖線から湧出し、湧き水による豊かな水辺の環境が生まれています。森の中は、場所によって特徴があり、おおよそ5つのエリアに分けられます。



さえずりの森

高木が多く、日が注ぐところには野鳥が集まります。森の中央を横断する小道があり、通学に使用することも可能です！小道の途中からある階段上から見る新次郎池はなかなか趣深いものです(^▽^)



みどりのトンネル



様々な樹木が育ち、頭上には緑が広がります。緑のトンネルエリアは南門から通学する多くの学生が通る道の横に位置しており、木漏れ日がまぶしく気持ちのいい場所です。

新次郎池のほとり

水辺の環境で、トンボやカモが遊びに来ます。ここでは葵祭期間中に行われる新次郎池親善大使候補者の撮影が行われたりします。園児さんがたまに遊びに来て下さるごっこかわいいです(^▽^)



日だまり広場



太陽の光が当たる草原で、昆虫がたくさんいます。筆者は昆虫が苦手なのでアレですが、好きな方にはパラダイスだと思います！なんとタヌキの目撃情報もある様です！でも、もし見かけたらそっとしておいてあげましょうね(^▽^)

どんぐりの森

落葉樹が多く、秋にはどんぐりが落ちています。こちらのエリアも通学路として多く使用されている小道の横に位置しており、小道もどんぐりでいっぱいになります。どんぐりを辿ったらトトロがいるかもしれません。ヴォオオオオ



新次郎池



新次郎池

2003年に東京の名湧水57選の一つに選ばれた、我らが東京経済大学国分寺キャンパスの敷地内にある「新次郎池」は、先述したとおり第4代学長北沢新次郎にちなんで命名されました。南門から入ると近いです。少なくともここには5か所以上の湧水源があり、大量の水が近くの野川の鞍尾根(くらおね)橋のところへと流れ込んでいます。降水量の減る冬などには水量が激減し、枯渇することもしばしばあります。

東経の森で見られる動植物の例



カルガモ



キノノカミソリ



どんぐり



カワセミ



紅葉



クロアゲハ



BS-Tokei (4)



BS-Tokei って何？

BS-Tokei とは、以前から多く意見が寄せられていた、「総合教育科目以外の専門科目も載せてほしい」という要望にお応えした企画です！



へえ～

今回は1年生のうちに全学部が履修できる科目を対象にアンケートを実施させていただきました。掲載できた科目は少ないですが、ぜひ履修登録の参考にしてみてください！



それではご覧ください！！

ビジネス法/企業法基礎

水野 邦夫 先生

アンケート総数: 21枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・manabaで配布されるレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・レポート
- ・臨時試験
- ・その他()
- ・定期試験

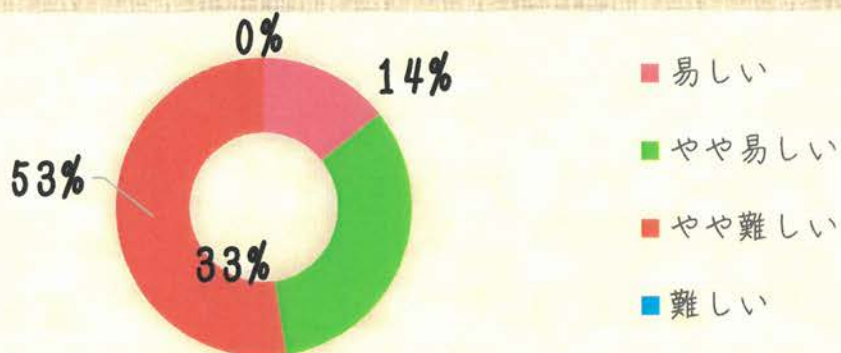
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・法律に関する基礎知識からビジネス法務まで。
- ・会社法について学べる。
- ・企業法全般。
- ・経営に関する法。
- ・経営学部ではなかなか学べない法学。
- ・法律に基づいて様々な事例を紹介し、説明していくもの。
- ・日本の憲法について学ぶことができる。
- ・ビジネス上における法律について。
- ・商法など。

難易度の割合



難易度別の感想

【易しい】

- ・配布されるプリントを読めば理解できる。
- ・丁寧な質問への回答、出席が減点ではなく加点式であることから。

【やや易しい】

- ・レジュメや使用する教科書が分かりやすいから。
- ・授業を聞いていれば大丈夫。
- ・授業は易しく感じるがテストの記述が少し難しいから。
- ・レジュメとテキストを利用するため、予習復習がしやすいため。

【やや難しい】

- ・授業範囲が広い。
- ・法律の科目だから。
- ・授業自体は難しい。テストは教科書、レジュメをしっかり読んでおけば大丈夫。
- ・法律がたくさんある。
- ・経営学と法学の知識を必要とされる為他の授業と比べて難しい。
- ・法律と生活における様々な因果関係がとても覚えることが難しいと思いました。
- ・覚えることが多いから。

基礎経営学/経営学

山口 みどり 先生

アンケート総数: 15枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

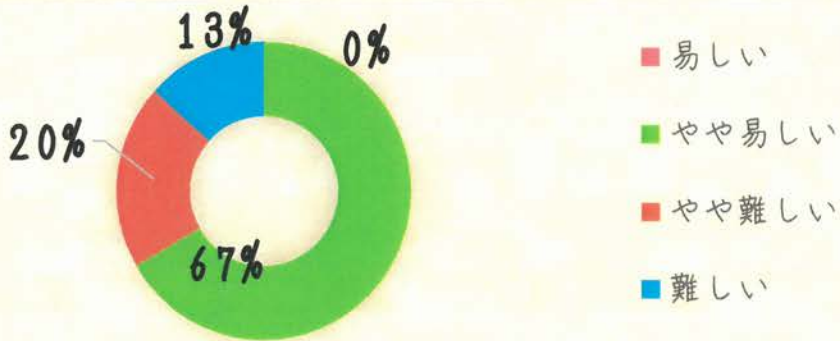
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・企業経営のマネジメントについて。
- ・経営戦略論や経営組織論。
- ・会社の経営について。
- ・経営の仕組み。
- ・会社がどのように経営をしているか、また、経営の方法などが学べると思います。
- ・経営の基本的な知識について。
- ・経営学を学ぶ上で欠かせない最低限の基礎知識。
- ・経営に関する基本的な概念。
- ・企業と会社の違いなど。

難易度の割合



難易度別の感想

【やや易しい】

- ・レジュメとパワーポイントを使ったわかりやすい授業。
- ・高校の授業をまともに受けてれば、講義のさわりの部分はわかるから。
- ・講義を聞けば理解できる。
- ・レジュメがあり、分かりやすい。
- ・テストは、授業をしっかりと聞き、要所をおさえれば解けるから。
- ・経営についての興味があるかないかによって難易度が変わる。
- ・講義名通り、経営学の基礎がわかりやすく解説されるため。

【やや難しい】

- ・しっかりと講義を聞いていないとついていけなくなる。
- ・テストがやや難しい。内容は授業に出ていれば分かる。

簿記原理

山田 康裕 先生

アンケート総数: 15枚

基本情報

1. 授業で使用している資料

- ・教科書
- ・manaba で配布されるレジュメ
- ・授業で配布しているレジュメ
- ・使用していない

2. 試験やレポートの実施状況

- ・小テスト
- ・臨時試験
- ・定期試験
- ・レポート
- ・その他()

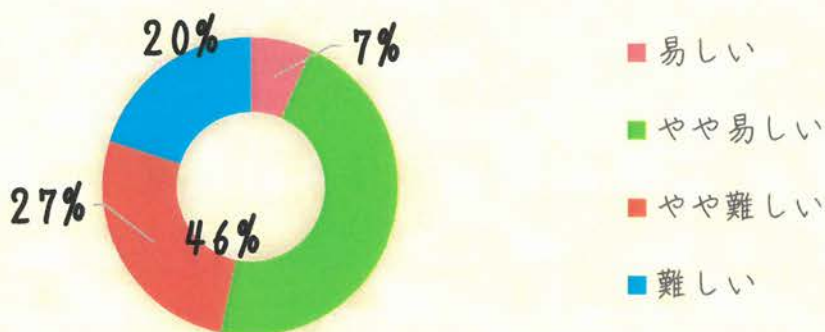
3. 試験の際の持ち込み

- ・持ち込み可
- ・持ち込み不可
- ・試験を行っていない

学べること

- ・簡単な簿記の基礎。
- ・勘定科目や色々な取引の形。
- ・簿記について分かりやすく学べる。
- ・簿記の仕分けなどの基礎知識。
- ・勘定科目や決算、その他簿記の基礎について。
- ・簿記の基礎から応用まで。
- ・仕分けの仕方。
- ・日商簿記検定3級を学ぶことができる。

難易度の割合



難易度別の感想

【やや易しい】

- ・比較的簡単であり、与えられた予習範囲から小テストを出題されるから。
- ・わかりやすく説明してくれるから。
- ・講義のペースがゆっくりだから。
- ・予習、復習をすれば授業には問題なくついて行けるから。
- ・簿記3級は、計算が得意であれば比較的簡単であるため。

【やや難しい】

- ・用語を覚えるのが大変だったり、似たものでも使い分けしなければいけないのでやや難しい。
- ・小テスト終わるときに先生が一声もかけてくれないから。
- ・純粋に簿記が難しい。

施設体験記

新入生の皆さんに是非利用してほしい施設を実際に体験してきました。

詳しい内容は、学生手帳や各施設が発行しているパンフレットなどを参考にしてください！

コトパティオ 6号館2階

英語など外国語で会話やゲームなどを楽しむことができる施設です。



コトパティオに入ったらテーブルに置いてある iPad に、簡単な自分のデータを入力して好きなところに座ります！

ネイティブ講師のジェフと英語で自己紹介など会話を楽しみました。

なかなか会話は難しかったのですが、自分たちのペースに合わせてお話してくれます！



コトパティオにはボードゲームや英語版の日本の漫画などあまり目にしない海外のグッズがたくさん置いてあり、自由に使えます。ちなみに、昨年人気だったゲームは「人狼」だったそうです！

Memo

拙い英語力で単語しか話せなくても楽しく会話ができました。とてもアットホームな空間で、上手な人から苦手な人まで幅広く来ていて、フレンドリーな人がかりでした！ 会話をしたい人はもちろん、プレゼンなどの練習にもおすすめです！



詳しくは、このチラシを参考にしてみてください！

学生相談室 1号館2階

学生生活を送る上で様々な悩みを、教職員やカウンセラー・精神科医、に相談をすることができます！



相談室を利用したいときは、この受付にまず行きます。もし埋まっていたりする場合は、予約をします。ちなみに、電話でも予約は可能です！

5つの面接室があり、それぞれ様式の違う部屋があります。どこも落ち着いた雰囲気、いつの間にか7時間近くお話をしていました。



横にはサロンという自由にお茶など飲みながら読書や談笑できるスペースがあります。本棚の書籍や漫画は借用も可能で、サロンだけの利用もできます！

Memo
今回は学業の悩みについて相談に乗っていただきました。親身に話を聞いてくれて、悩みを話すだけでも頭が整理されて楽になった気がしました！また、自分自身が気づいていなかった一面を知る機会にもなりました。小さな悩みであったとしても、気楽に利用してみたいかがでしようか。



詳しくはこちらを参考にして下さい！

学習センター 6号館2階

個人・グループ学習、学習相談、講座など学業に関する様々なことをサポートしてもらえる施設です。



一人はもちろんグループで自習できるスペースがあります。センター内ではノートPCとiPadを借りたり、ホワイトボードを使ったりすることができ自習の助けになります。

個別相談スペースでは、英語学習アドバイザーの方に自身の英語に関する相談に乗っていただきました。海外の方とお話をする上で簡単な自己紹介を一緒に考えてもらい、自由にお話しできました。1回の相談にスタンプを1個貰えます。カードも4種類あるので全色制覇してみたいは？



お昼休みの時間に開かれているランチタイム講座は、昼食を持ち込んで気楽に参加できる講座です。この日はクリスマスソングを聴き、歌詞の穴埋めをしました。有名な曲ばかりで楽しく参加でき、リスニングの練習にもぴったりでした！

Memo

学習センターにはたくさんの本があり、借用することも可能でした。いつも自習には図書館を利用していましたが、とても落ち着いた雰囲気です。新たな自習場所としても利用できそうです！

また今後留学を考えている方は是非ここで相談して、準備をしてみてください！何事も準備で8割が決まると筆者は教えてもらいました。笑



詳しくは、こちらの冊子とDVDを参考にして下さい！

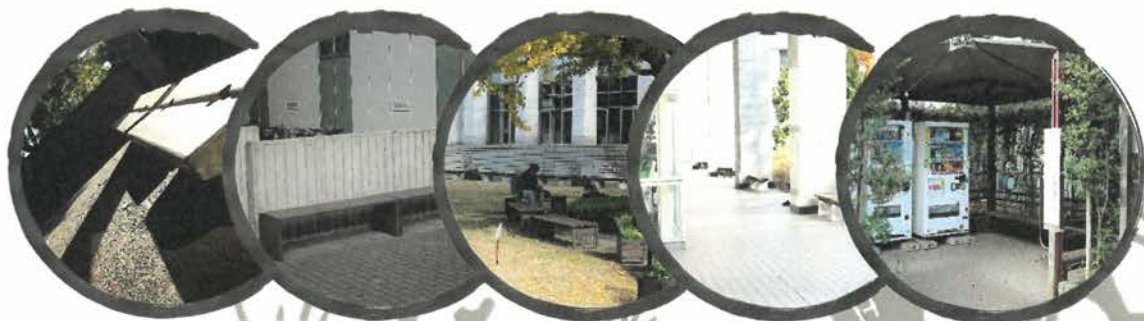
東経の椅子

～東経の椅子、探しました～



外

どこにあるのか
探してみよう。



葵陵會館



厚生會館 進一層會館



講 義棟



謎 どこ？



おいらは自宅の
ソファが一番好き。



先輩方に時間割について聞きました！！

経済学部 1さん

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	英語コミュニケーションⅠ	現代経済学入門	歴史で知る 東京経済大学		外国史Ⅰa
2限目	フレッシュャーズ・ セミナーa		コンピュータ・リテ ラシー入門	英語コミュニケーションⅠ	世界政治論a
3限目			情報社会論a		
4限目	日本史Ⅱa			社会経済学入門	総合英語セミナーⅢ
5限目					

後期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	英語コミュニケーションⅡ	現代経済学入門			
2限目	外国史Ⅰb		芸術学b	英語コミュニケーションⅡ	世界政治論b
3限目	現代社会の基礎知識		情報社会論b		
4限目	日本史Ⅱb			社会経済学入門	総合英語セミナーⅣ
5限目				精神の科学b	

Q.スケジュールを組む際に参考にしたことはありますか？

A.いろいろな先輩に聞き、授業の雰囲気や評価基準などを知るように努めました。

Q.サークル・アルバイトと授業を両立するために工夫したことはありますか？

A.サークルやアルバイトに夢中になりすぎて授業に出られないことがないように、早めに寝て、次の日に備えるようにしていました。

Q.おススメの総合教育科目を教えてください。

A.戸邊先生の日本史です。

自分が今まで見てきた歴史というのを新たな視点から見ることによって違った意見を持つことができると思います。

Q.これから入学する新入生にアドバイスをお願いします。

A.自分からアクションを押さないと何も始まりません。不安だとは思いますが一歩踏み出す勇気を持ちましょう！

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目			流通マーケティング 入門	英語コミュニケーションⅠ	心理学a
2限目	英語コミュニケーションⅠ	フレッシュャーズ・セ ミナーa	芸術学a	情報リテラシー入門	会計入門
3限目	現代社会の 基礎知識	簿記・ 会計入門a	人権論a		
4限目			コンピュータ・リテ ラシー入門		
5限目		コミュニケーション 論a			

後期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	世界政治政治論b		アカデミック・ コンパス	英語コミュニケーションⅡ	外国史Ⅰ b
2限目	英語コミュニケーションⅡ		芸術学b	哲学b	基礎経営学
3限目		総合英語セミナーⅠ			
4限目		自然の構造b			
5限目		コミュニケーション 論b			

Q.スケジュールを組む際に参考にしたことはありますか？

A.1年生のうちには単位を多く取得するために、必修の授業前や授業後に取れる科目を優先していました。

Q.サークル・アルバイトと授業を両立するために工夫したことはありますか？

A.サークルやバイトが基本的に夜なので、授業→自由時間→サークル・バイトとメリハリをつけられるようにしました。自由時間には、予習、復習をしたり、友達とご飯を食べるなどして息抜きをしています。

Q.おススメの総合教育科目を教えてください。

A.堀正先生のコミュニケーション論です。

Q.これから入学する新入生にアドバイスをお願いします。

A.最初は大学生生活に慣れるまで大変だと思うので、規則正しい生活がとまる時間割を組むことをおススメします。

コミュニケーション学部 りょうさん

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		英語コミュニケーションⅠ	心理学a		教育学a
2限目	スペイン語初級			コンピュータ・リテラシー入門	
3限目	メディアリテラシー入門			コミュニケーション学入門	現代社会の基礎知識
4限目	アカデミック・コンパス	総合英語セミナーⅡ			
5限目	フレッシュャーズ・セミナーa	コミュニケーション論a			

後期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	文化人類学b	英語コミュニケーションⅡ	政治学b		教育学a
2限目	スペイン語初級			マルチメディア入門	
3限目				社会調査入門	現代社会の基礎知識
4限目	キャリアデザイン入門	総合英語セミナーⅢ		文章表現基礎Ⅱ	
5限目	フレッシュャーズ・セミナーb	コミュニケーション論b			

Q.スケジュールを組む際に参考にしたことありますか？

A.履修の際は、先輩や履修相談会で講義内容などを尋ねてスケジュールを組みました。

Q.サークル・アルバイトと授業を両立するために工夫したことありますか？

A.できるだけサークルやアルバイトがある日は、講義を減らしました。両立するために自分にとって最適な方法を選択と良いと思います。

Q.おススメの総合教育科目を教えてください。

A.教育学と政治学です。

Q.これから入学する新入生にアドバイスをお願いします。

A.大学は、高校とは全く違いどのような科目を選択すべきか悩むと思います。先輩や先生に相談するなど自ら進んで行動すると良いと思います。

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目		コンピューターリテラシー入門	政治学a	英語コミュニケーションⅠ	哲学a
2限目	英語コミュニケーションⅠ		憲法基礎	都市と市民a	世界政治論
3限目	大学入門				日本史Ⅰa
4限目			ドイツ語入門		リーガルリテラシー入門
5限目					リーガルリテラシー入門

後期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	文化人類学b	社会学b	日本近現代法史b	英語コミュニケーション	
2限目	英語コミュニケーション		民事法基礎	都市と市民b	
3限目	ゼミ	法社会学基礎	現代社会の宗教b	刑事法基礎	
4限目	ゼミ	法社会学基礎	ドイツ語初級		
5限目	ゼミ				

Q.スケジュールを組む際に参考にしたことはありますか？

A.学生会のパンフレットを参考した。あとは自分で受講したいのを取りました。

Q.サークル・アルバイトと授業を両立するために工夫したことはありますか？

A.授業が少ない日にバイトを長めに入れていきます。一日を通して授業がない日は7時間ぐらいバイト入れています。

Q.おススメの総合教育科目を教えてください。

A.政治学と都市と市民の二つです。

Q.これから入学する新入生にアドバイスをお願いします。

A.前期はわからないことが多いので、友達と同じ授業を受講することにより情報共有が出来ます。

前期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	英語コミュニケーションⅠ		キャリアデザイン・ワークショップⅠ		
2限目	会社入門		流通マーケティング入門		フレッシュャーズ・セミナーa
3限目		経済学		コミュニケーション学入門	
4限目	コンピュータ・リテラシー入門	総合英語セミナーⅠ		社会経済学入門	リーガルリテラシー入門
5限目					リーガルリテラシー入門

後期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限目	英語コミュニケーションⅡ		キャリアデザイン・ワークショップⅡ		
2限目			民法法基礎		キャリアデザイン入門
3限目	社会思想b	経済学		社会調査入門	日本国憲法
4限目		総合英語セミナー		社会経済学入門	
5限目					

Q.スケジュールを組む際に参考にしたことはありますか？

A.履修を組む際に先輩に取ろうと思っている授業の雰囲気や先生について聞いて決めました。

Q.サークル・アルバイトと授業を両立するために工夫したことはありますか？

A.サークルやアルバイトがある日は授業を減らし、その以外の日で調整しました。

Q.おススメの総合教育科目を教えてください。

A. 社会思想b

Q.これから入学する新入生にアドバイスをお願いします。

A.大学は高校までと違い様々な科目があるので自分の興味関心がある科目を履修して知識を増やしていきましょう！

学生会執行部とは？

Q. 学生会執行部とは何だ？

学生会執行部は8つある学生団体の内の1つです。生徒会のようなものだと考えていただいて構いません。

「学生会」と呼ばれています。

Q. 具体的な活動内容は？

主な活動内容は、学生皆さんの意見をアンケートから取り入れ、それを基に大学側に要求する等の活動を行います。

詳しくは、主な活動ページを参照してください。



第69代学生会執行部

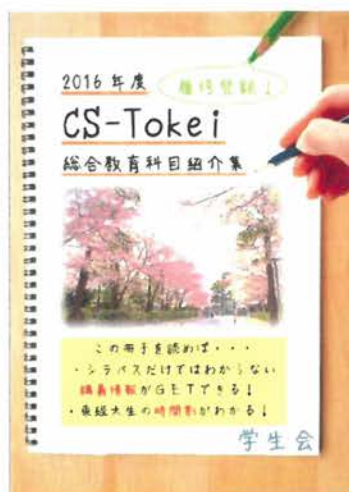
～主な活動行事～

4月

評議員会議

各クラスから選出された評議員で開かれる会議のことで、学生大会に関する説明も行います。

CS-Tokei 配布 例年のデザイン集



教科書リサイクル(配布)

学生皆さんに不要となった教科書を譲っていただき、新入生を始めとした学生に配布します。

詳しくは、特集ページをご覧ください。

6月

学生大会

学生の意見をまとめた決議案の可否決、次期役員を決める選挙等を行う場です。決議案は学生の皆さんにご協力をいただいたアンケート結果を基に作成しています。学生の皆さんには学生大会に協力する義務があります。是非協力よろしくお願いします！



7月

教科書リサイクル(回収)

4月の配布を行うために、前期と後期もテスト期間中に不要となった教科書を回収しています。

8月

夏合宿

学生会では毎年「会議合宿」です。
昨年度は、神奈川県の湯河原に行きました！



9月

学長対談

学生大会で決議されたことを、大学運営側に直接伝え協議する場です。学生大会と併わせて最も大事な活動の一つです。



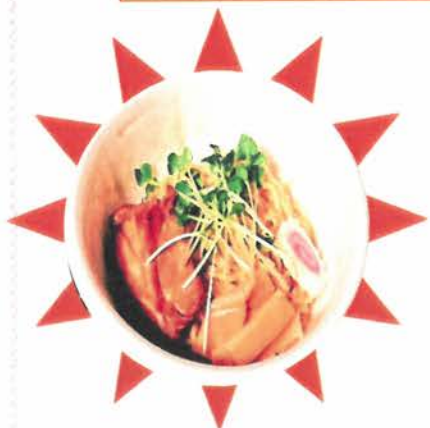
CS-Tokei 作成開始

実際に講義を受講している学生へのアンケートを実施し作成します。

11月

葵祭

葵祭では、油そばの店を出店しました！
メニューをゼロから考え、試作に試作を重ねて完成させました。完成した油そばは評判も良く、葵祭3日間で約600食を売り切ることができました！初めての出店でお店のレイアウトや人員の配置、メニューの考案等分からないことだらけで苦労も多かったですが、とてもいい思い出になりました！



芝生開放

芝生スペースの開放は初の取り組みです！
晴れの日には特ににぎわいました！今年度も開放
します♪是非遊びに来てください！！

2月

冬合宿

冬合宿は山梨県のハケ岳に行き、1日目は会議
2日目は観光やスポーツなどをしました！

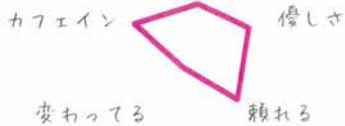




メンバー紹介ページ



学生会愛



何でもできる秀才。よく東経の森で散歩をしている。画像のように不審者に見えることがあるが、中身はとってもいいやつ。彼の最近のブームは毎朝ドリップコーヒーを入れ体のカフェインを注入することだ。

武田 有騎

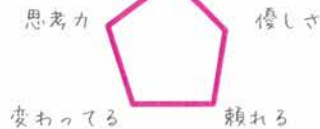
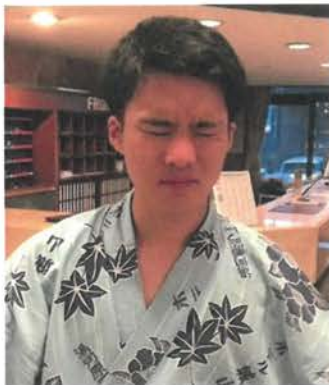
2年 経済学部



学生会愛

稲垣 遥人

2年 経営学部



頭の回転が速く、仕事の処理速度は学生会の中でも随一を誇る。その頭の回転は日常の会話でも遺憾なく発揮され、息をするがごとく本当っぽい冗談を言う。気を付けないとだまされるぞ！





学生会愛

優柔不断



優しさ

変わってる

頼れる

2年生唯一の女子。自分のことであるにも関わらずなんでも他人に「どう思う？」と確認をとるほど優柔不断。でも、学生会の業務に関しても勉強に関しても基本的にとっても優秀。

成島 優理奈

2年 経営学部



辻村 浩斗

2年 コミュニ

ケーション学部



学生会愛

断る力



優しさ

変わってる

頼れる

人から言われたことを断ることができない圧倒的イエスマン。本人は直したいと思っているようだが、道のりは長いとメンバー全員が感じている。困りごとがあったら彼に頼もう。





学生会愛

クール

優しさ

変わってる

頼れる



赤瀬 増喜

3年 経済学部



学生会と後輩をこよなく愛する男。
「後輩は天使」をスローガンに活動している。仕事での疑問点は必ず質問したりするまじめな一面も。しかし、写真のとおりかなり変人ではある。

張本 麗愛

3年 経済学部



学生会愛

芝生

優しさ

変わってる

頼れる



3年生3人を取りまとめるボスの
思ったことはすぐに意見を言う切れ
者である。社畜の片鱗を見せるもの
の、ゼミ活動にも追われている。大学
内の芝生に昼休み中よく現れるとい
う噂も...





学生会愛

優柔不断



優しさ

変わってる

頼れる

学生会のグリーンと言われる存在。かなり速い処理速度はまさにグリーンというよりも剃刀の様。誰よりも仕事を愛し、仕事に愛される彼は見かけによらず実は頼れる存在なのかもしれない。

向井 智也

3年 現代法学部



安部 一壽也

4年 経済学部



学生会愛

しもやけ



優しさ

変わってる

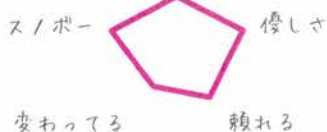
頼れる

うち一番のミラクルキューティカルマジカルボーイ。女より全然可愛い。外面は怖い。初対面も大体怖いといわれる。顔がiiii。ホームに帰ると下手くそなダンスを踊るか愛ハム。のしもやけと戯れている。何度も言うが顔がiiii。





学生会愛



彼を構成するのは、スノボーと社交性とラーメンである。某学生団体の冬合宿に毎年参加するほどスノボーを愛し、誰とでも気さくに接する社交性を持ち、よくラーメンを食べている（筆者視点）。

小出 裕樹

4年 経済学部



学生会愛



松本 乃愛

4年 経営学部



コミュカ高め、成績優秀者、絵もうまいなどすごい人。

大学のHPに掲載されオ色兼備ぶっている。しかし、幼稚園児並みの語彙力とハイテンションで実物はヤバい人。





学生会費

絵心

優しさ

変わってる

頼れる



全人類から「こんた」と呼ばれたいら
しい。東京タワーに匹敵する体長故に
どんな高身長男子も彼の前では塵のキ
ツネっぽいのにかエルっぽいの最近の
口癖「レポートが終わらない」。

近 太一

4年 経営学部



稲井 悠人

OB



学生会費

エイムカ

優しさ

変わってる

頼れる



4年間お疲れ様でしたー！





学生会愛

男気



優しさ

変わってる

頼れる

4年間お疲れ様でしたー！

塚本 雄大

OB



しもやけ

木ズミ科



学生会愛

愛おしさ



優しさ

変わってる

頼れる

会長が愛してやまないペットの
学生会のマスコットキャラとしてメ
ンバーから崇拜されている。
彼は、某遊園地のキャラクターと親
せきという噂がある・・・





教科書リサイクル

教科書リサイクルとは

学生の皆さんの不要になった教科書を回収し、回収した教科書を新学期に配布する取り組みのことです。

教科書の回収と配布

回収

7月と1月の試験期間中に葵陵会館の入り口にて回収箱を設置しています。

配布

4月中旬のお昼休みに教室を借りて教科書を配布する予定です。数に限りがありますので、お早めにお越しください。

(配布リストは皆さんが受け取るバックの中に入っています)



昨年度の配布リスト

教科書リサイクル

配布教科書一覧

教科書リサイクルとは
 学生会員様が行っている、学生の皆さんから回収した教科書を回収する取り組みです。

配布
 下記の日程、場所にて教科書回収を行っています。
 教科書はしっかりと回収をお願いします。
 回収の日に、回収した教科書が回収されます。

日時：4月9日（月）～11日（水）
 12時～14時
 場所：1号館 5F 5-15号室

教科書を受け取る際には
 学生証が必須です。



あなたの欲しい教科書があるかもしれません！
 ぜひお越しください！

事務局：東京理科大学学生会
 TEL: 03-5278-0251

No.	教科書名
1	アトム・アトム動物園 (第1巻)
2	アトム動物園 (第2巻)
3	アトム動物園 (第3巻)
4	アトム動物園 (第4巻)
5	アトム動物園 (第5巻)
6	アトム動物園 (第6巻)
7	アトム動物園 (第7巻)
8	アトム動物園 (第8巻)
9	アトム動物園 (第9巻)
10	アトム動物園 (第10巻)
11	アトム動物園 (第11巻)
12	アトム動物園 (第12巻)
13	アトム動物園 (第13巻)
14	アトム動物園 (第14巻)
15	アトム動物園 (第15巻)
16	アトム動物園 (第16巻)
17	アトム動物園 (第17巻)
18	アトム動物園 (第18巻)
19	アトム動物園 (第19巻)
20	アトム動物園 (第20巻)
21	アトム動物園 (第21巻)
22	アトム動物園 (第22巻)
23	アトム動物園 (第23巻)
24	アトム動物園 (第24巻)
25	アトム動物園 (第25巻)
26	アトム動物園 (第26巻)
27	アトム動物園 (第27巻)
28	アトム動物園 (第28巻)
29	アトム動物園 (第29巻)
30	アトム動物園 (第30巻)
31	アトム動物園 (第31巻)
32	アトム動物園 (第32巻)
33	アトム動物園 (第33巻)
34	アトム動物園 (第34巻)
35	アトム動物園 (第35巻)
36	アトム動物園 (第36巻)
37	アトム動物園 (第37巻)
38	アトム動物園 (第38巻)
39	アトム動物園 (第39巻)
40	アトム動物園 (第40巻)
41	アトム動物園 (第41巻)
42	アトム動物園 (第42巻)
43	アトム動物園 (第43巻)
44	アトム動物園 (第44巻)
45	アトム動物園 (第45巻)
46	アトム動物園 (第46巻)
47	アトム動物園 (第47巻)
48	アトム動物園 (第48巻)
49	アトム動物園 (第49巻)
50	アトム動物園 (第50巻)
51	アトム動物園 (第51巻)
52	アトム動物園 (第52巻)
53	アトム動物園 (第53巻)
54	アトム動物園 (第54巻)
55	アトム動物園 (第55巻)
56	アトム動物園 (第56巻)
57	アトム動物園 (第57巻)
58	アトム動物園 (第58巻)
59	アトム動物園 (第59巻)
60	アトム動物園 (第60巻)
61	アトム動物園 (第61巻)
62	アトム動物園 (第62巻)
63	アトム動物園 (第63巻)
64	アトム動物園 (第64巻)
65	アトム動物園 (第65巻)
66	アトム動物園 (第66巻)
67	アトム動物園 (第67巻)
68	アトム動物園 (第68巻)
69	アトム動物園 (第69巻)
70	アトム動物園 (第70巻)
71	アトム動物園 (第71巻)
72	アトム動物園 (第72巻)
73	アトム動物園 (第73巻)
74	アトム動物園 (第74巻)
75	アトム動物園 (第75巻)
76	アトム動物園 (第76巻)
77	アトム動物園 (第77巻)
78	アトム動物園 (第78巻)
79	アトム動物園 (第79巻)
80	アトム動物園 (第80巻)
81	アトム動物園 (第81巻)
82	アトム動物園 (第82巻)
83	アトム動物園 (第83巻)
84	アトム動物園 (第84巻)
85	アトム動物園 (第85巻)
86	アトム動物園 (第86巻)
87	アトム動物園 (第87巻)
88	アトム動物園 (第88巻)
89	アトム動物園 (第89巻)
90	アトム動物園 (第90巻)
91	アトム動物園 (第91巻)
92	アトム動物園 (第92巻)
93	アトム動物園 (第93巻)
94	アトム動物園 (第94巻)
95	アトム動物園 (第95巻)
96	アトム動物園 (第96巻)
97	アトム動物園 (第97巻)
98	アトム動物園 (第98巻)
99	アトム動物園 (第99巻)
100	アトム動物園 (第100巻)

あなたが必要としている教科書が見つかるかもしれません。
是非お越しください。



編集後記

2019年度CS-Tokei編集長の稲垣遥人です。この冊子をここまで読んでいただき、ありがとうございます。新入生にも在校生にも役立つような内容であったと思われていたら幸いです。

まず初めに、このCS-Tokeiを作成するにあたって協力してくれた先生方や受講生、事務職員の方々、その他関係者の皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

このCS-Tokeiは総合教育科目紹介集という事で、全ての科目ではありませんが協力して下さった先生の講義を分かりやすくお伝えすることを目的としています。新入生はもちろんのこと、在校生であっても履修登録は毎回悩むことかと思えます。そのような中、シラバスにくわえてこの冊子を読むことで、より自身が学びたいと思っている内容の講義を受講できるのではないかと考えています。

また、今回は施設体験記や東経の森の紹介といった、学内施設の案内にも力を入れています。新入生の皆さんは、これから4年間過ごす学内を探検してみるのも面白いかもしれません。また、在校生であっても知らなかった場所があると思うので、是非一読してみてください。個人的には椅子を紹介している謎の場所を探してみるのが楽しいと思います。

最後になりますが、大学生活では気を付けるべきことがあります。それは自由度の高さです。高校とは違い、基本的に自分の生活は自己管理です。担任の先生はおらず、さぼったとしてもだれも止める人はいません。サークル活動や新たな出会いなど、楽しい生活が待っていると思います。しかし、自身の将来をよく考えて行動することが大切です。勉強にも遊びにも全力で励んでこそその学生生活です。皆様がこの東京経済大学で充実した生活を送れることを心より願っています。

CS-Tokei編集長 稲垣 遥人

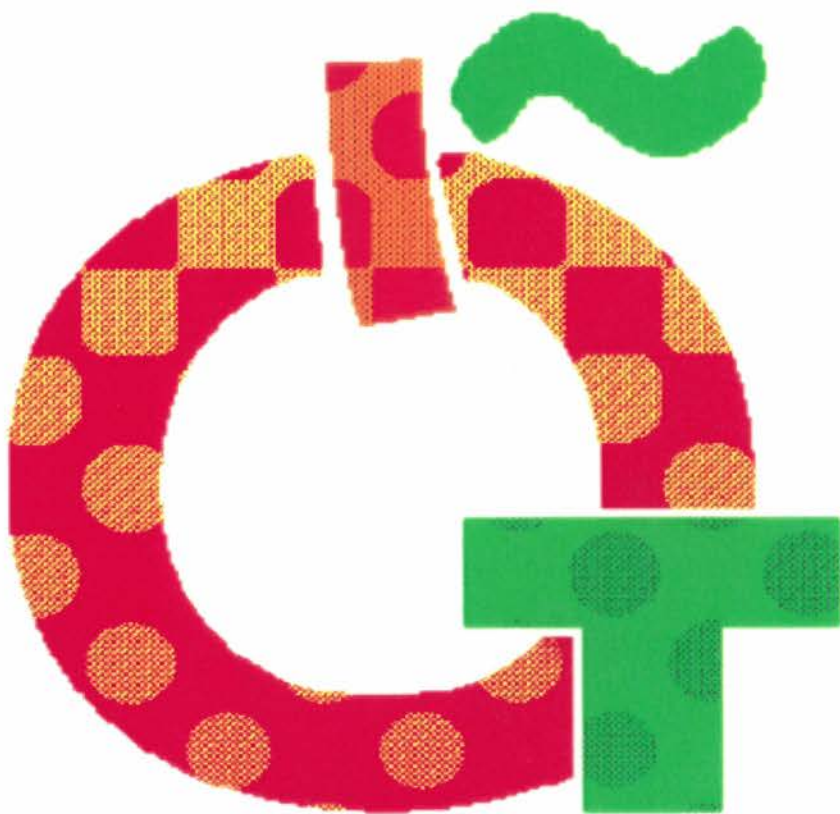
TKUSC69-4-201-10



T0069 ¥0000E

定価 本体 0 円 + 税

第 69 代学生会執行部



[TKUSC]